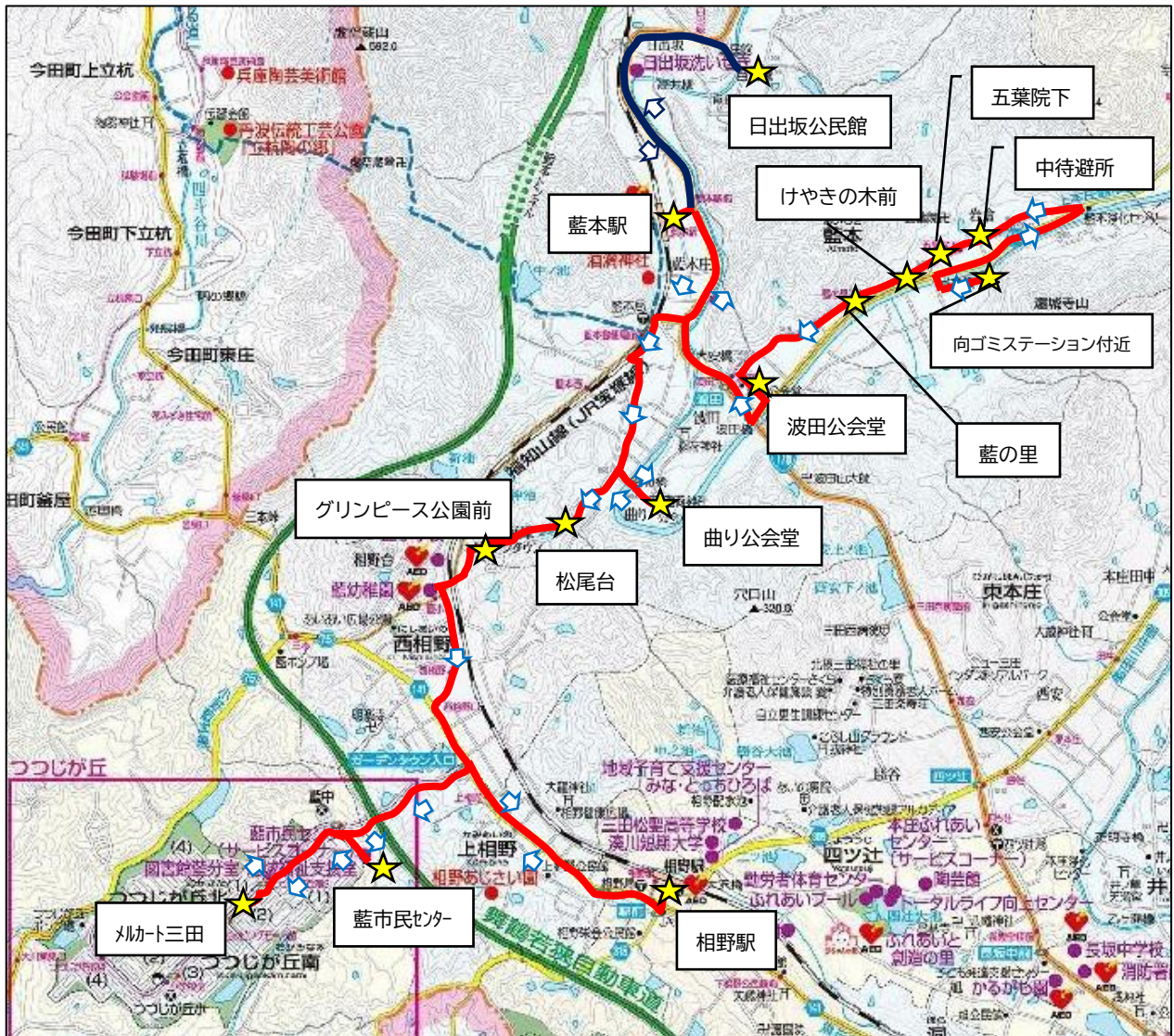


協議事項-1	藍地区自家用有償旅客運送の実施について																																									
事業者名	三田市																																									
担当者	山内	添付資料	協議1別紙																																							
<p><概要></p> <p>藍地区において、道路運送法第78条第1項第2号に基づいた自家用有償旅客運送を実施するにあたり運行内容等を協議する。</p> <p>【背景】</p> <p>岩倉区からの要望に始まり JR へのアクセス手段の確保を目的に、令和4年度から地域と検討を重ね令和5年度には2回（計60日間）の試験運行を実施。利用者は延べ370人あり有効性を確認。</p> <p><運行目的></p> <p>鉄道駅までのアクセス手段がない藍地区において、主に駅へのアクセス手段を確保することを目的とするとともに、スーパー、市民センターへのアクセスも可能にすることで、外出頻度の維持を図る。</p> <p><運行内容（案）></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>項目</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>実施主体</td> <td>三田市</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>運行主体 運行管理者 整備管理者 事故対応の責任者</td> <td>特定非営利活動法人 ボランティアアユート</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>運転者数</td> <td>8名（大臣認定講習受講済又は2種免許保有）（45歳から79歳）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>運行形態</td> <td>路線定期運行</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>所要時間</td> <td>約2時間20分</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>運行時間</td> <td>9時00分～18時00分</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>運行便数</td> <td>4便/日（9時から18時）</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>運行開始</td> <td>令和6年10月3日（木）</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>運行曜日</td> <td>月・木・土の3日間（祝日含む）（12/29～1/3除く）</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>使用車両</td> <td>8人乗り ワンボックス 運行主体がリース契約する車両を使用</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>乗車定員</td> <td>7名（運転手除く）</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>対象地区</td> <td>岩倉区、波田区、日出坂区、藍本庄区、曲り区、北摂・武庫グリーンタウン地区（計6地区） ※対象者は運行地区住民とその関係者</td> </tr> </tbody> </table>				No.	項目	内容	1	実施主体	三田市	2	運行主体 運行管理者 整備管理者 事故対応の責任者	特定非営利活動法人 ボランティアアユート	3	運転者数	8名（大臣認定講習受講済又は2種免許保有）（45歳から79歳）	4	運行形態	路線定期運行	5	所要時間	約2時間20分	6	運行時間	9時00分～18時00分	7	運行便数	4便/日（9時から18時）	8	運行開始	令和6年10月3日（木）	9	運行曜日	月・木・土の3日間（祝日含む）（12/29～1/3除く）	10	使用車両	8人乗り ワンボックス 運行主体がリース契約する車両を使用	11	乗車定員	7名（運転手除く）	12	対象地区	岩倉区、波田区、日出坂区、藍本庄区、曲り区、北摂・武庫グリーンタウン地区（計6地区） ※対象者は運行地区住民とその関係者
No.	項目	内容																																								
1	実施主体	三田市																																								
2	運行主体 運行管理者 整備管理者 事故対応の責任者	特定非営利活動法人 ボランティアアユート																																								
3	運転者数	8名（大臣認定講習受講済又は2種免許保有）（45歳から79歳）																																								
4	運行形態	路線定期運行																																								
5	所要時間	約2時間20分																																								
6	運行時間	9時00分～18時00分																																								
7	運行便数	4便/日（9時から18時）																																								
8	運行開始	令和6年10月3日（木）																																								
9	運行曜日	月・木・土の3日間（祝日含む）（12/29～1/3除く）																																								
10	使用車両	8人乗り ワンボックス 運行主体がリース契約する車両を使用																																								
11	乗車定員	7名（運転手除く）																																								
12	対象地区	岩倉区、波田区、日出坂区、藍本庄区、曲り区、北摂・武庫グリーンタウン地区（計6地区） ※対象者は運行地区住民とその関係者																																								

13	運行ルート	岩倉区 → 波田区 → 藍本駅 → 日出坂区(木曜日のみ) → 曲り区 → 北摂・武庫グリーンタウン地区 → 相野駅 → メルト三田 → 藍市民センター → メルト三田 → 相野駅 → 北摂・武庫グリーンタウン → 曲り区 → 日出坂区(木曜日のみ) → 波田区 → 岩倉区 ※1周 最大約 36km (木曜日) (詳細ルートは次ページ参照)
14	停留所数	26箇所
15	運賃	大人 400 円、小人 200 円、障害者等 200 円、幼児無料 ※大人 中学生以上、小人 小学生、幼児 小学校就学前 障害者等 身体障害者福祉法(昭和 24 年法律第 283 号)に基づく身体障害者手帳、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(昭和 25 年法律第 123 号)に基づく精神障害者保健福祉手帳又は兵庫県療育手帳制度要綱(昭和 49 年 2 月 27 日障福第 749 号兵庫県民生部長通知)に基づく療育手帳の交付を受けた者及びそれらの介護人
16	乗降の条件等	相野駅からつつじが丘間(メルト三田・藍市民センター)のみの乗降については、神姫バス路線と重複するため不可

<ルートと停留所>

紺色線は木曜日限定で通常路線に追加して運行するルート



<試験運行における課題と対応>

項目	試験運行 課題	本格運行 対応
運行ダイヤ	・時間帯によって利用者がいない 停留所の発生	・通過により運行時間の短縮 ・乗車から目的地まで約 30 分以内となる運行経路の設定 ・岩倉区から相野駅まで約 15 分 ・岩倉区から藍市民センターまで約 40 分 ・曲り区から相野駅まで約 10 分
運行ルート	・特定の地区しか利用できない	・対象エリアの拡大

ドライバー体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ダイヤに余裕がない ・十分な休憩時間がない 	<ul style="list-style-type: none"> ・余裕のあるダイヤに見直し ・各便に最低 15 分の休憩時間を確保。2 便目には昼休憩を 1 時間確保。
---------	---	---

<参考>

世帯数と人口（令和 6 年 7 月末現在）

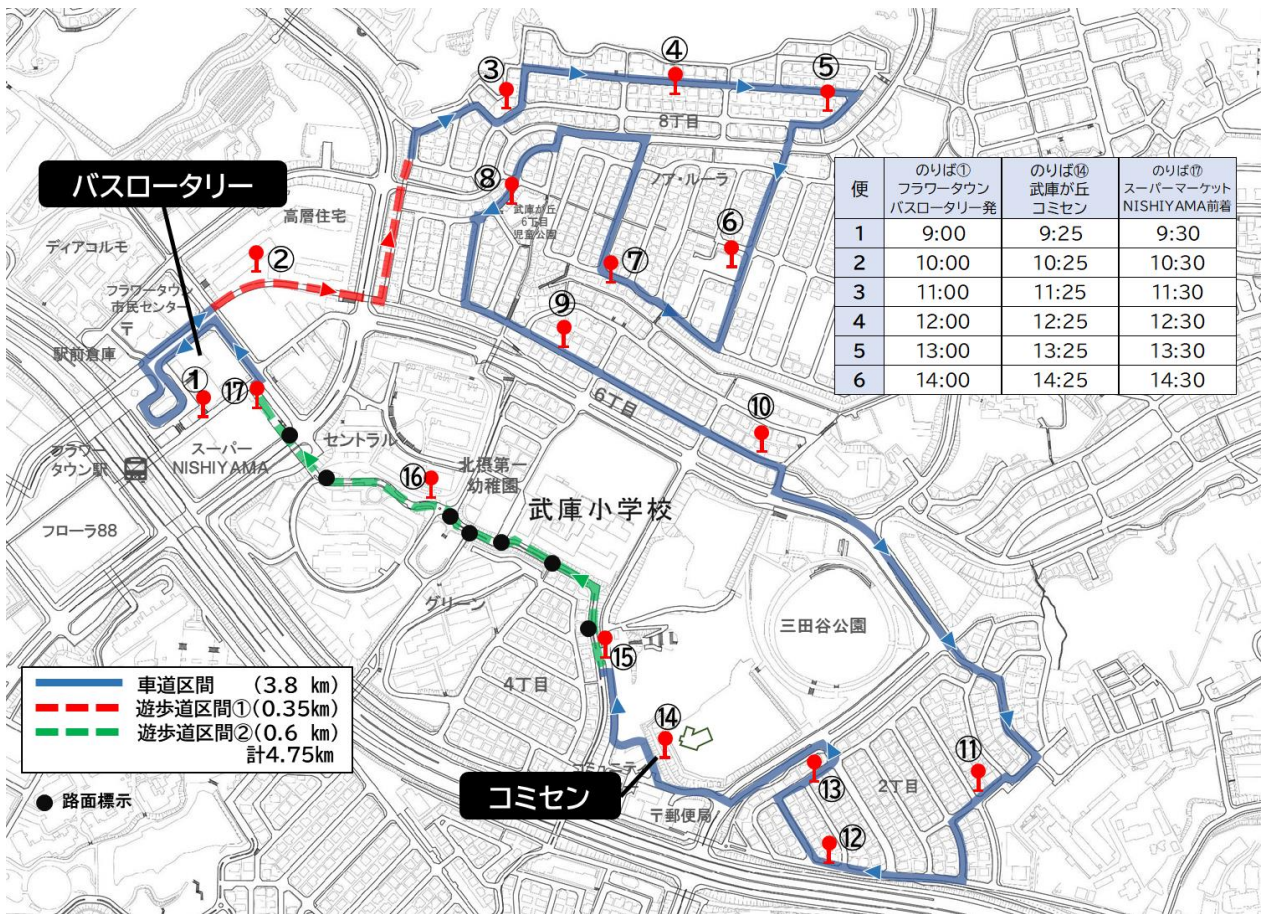
区	世帯数（世帯）	人口（人）
岩倉	75	159
波田	85	164
日出坂	58	138
藍本庄	69	147
曲り	52	107
北摂・武庫グリーンタウン地区	96	212
合計	435	927

協議事項-2	武庫が丘地区自家用有償旅客運送（実証実験）の実施について		
事業者名	三田市		
担当者	大脇	添付資料	別紙2資料
<p><概要></p> <p>武庫が丘地区において、道路運送法第78条第1項2号に基づいた自家用有償旅客運送による実証実験を行うにあたり運行内容等を協議する。</p> <p>※ 運賃有償化による実証実験として実施するため、実証実験後は廃止手続きを行う。</p> <p>【事業目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化が進展する武庫が丘地区において、グリーンスローモビリティ（小型低速モビリティ）を活用した新たな移動手段による、センター地区へのアクセスを確保し、自力で移動できる人の外出頻度の増加や外出範囲の拡大を図る。 <p>【実証目的】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 運賃を有償化による採算性及び運行体制確立にむけた課題検証 <p>【実施体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 三田市モビリティサービス実証推進協議会 神姫バス株式会社・神戸電鉄株式会社・三田市・三田市社会福祉協議会・日本工営株式会社・株式会社北摂コミュニティ開発センター・武庫小校区まちづくり連絡協議会（五十音順） <p>【背景】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 徒歩及び路線バスによる移動困難者の増 <ul style="list-style-type: none"> ・ 住区からバス停まで高低差の多い当該地では、高齢化の進展によりバス停への移動が困難となり外出を控える方が増加。 (2) センター地区まで自転車歩行者専用道路（自歩道）が整備 <ul style="list-style-type: none"> ・ まちの形態として、各地区内から商業施設等利便施設が集積するセンター地区まで歩車分離された自歩道が整備されているが、歩行による長距離移動が困難な方が増加。 (3) センター地区には利便施設が集積 <ul style="list-style-type: none"> ・ スーパーマーケット、病院、市民センター等がまちの中心部に集積。 <p>【グリーンスローモビリティモビリティ（小型低速モビリティ）の有効性】</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) グリーンスローモビリティ <ul style="list-style-type: none"> ・ 住区内で歩行者等と共存（安全走行）が期待できる。 ・ 低速であるが、コンパクトなまちの移動にはデメリットが小さい。 (2) 地域ボランティアによる運転 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域が一体となって移動手段だけでなく、コミュニケーションの場としての活用が期待できる。 			

<運行内容（案）>

No.	項目	内容
1	実施主体	三田市モビリティサービス実証推進協議会
2	運行主体	三田市モビリティサービス実証推進協議会
3	ドライバー	地域ボランティア 13名（大臣認定講習受講予定）（67歳から80歳）
4	運行管理者 整備管理者 事故対応責任者	三田市交通政策課長
5	運行形態	路線定期運行（予約不要）
6	所要時間	約30分
7	運行時間	9時00分～14時30分
8	運行便数	6便/日
9	運行ダイヤ	9時～14時までの毎時00分発
10	運行期間	令和6年10月1日～令和6年11月26日（予定）
11	運行曜日	火・水・金・土・日（運休日：月・木）
12	使用車両	ヤマハ AR-07（7人乗り） 1台（レンタル） 【サイズ】(L)3,955×(W)1,354×(H)1,837mm 【重量】590kg
13	乗車定員	6人（運転手除く）
14	運行区域	武庫が丘及び一部下深田地域（武庫小校区）
15	運行ルート	1周約4.8km 地域を一方向に一周
16	停留所数	17箇所 （主な停留所）停留所1 フラワータウンセンター 停留所14 武庫が丘コミュニティセンター
17	運賃	運行期間中1,000円 ※事前に乗車券を販売、持参人方式にて乗車

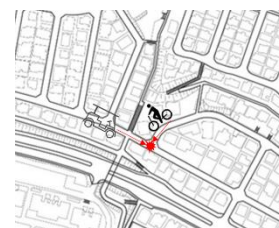
<運行ルート及び停留所>



<使用車両>



＜過去の実証実験における取組＞	
項目	取組
運行ダイヤ	<ul style="list-style-type: none"> ・利用しやすいダイヤ設定 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ スーパーマーケット、市民センターやコミュニティセンターの利用時間に配慮した設定。 ⇒ 高齢者の午前中の外出が多い傾向を踏まえてダイヤ設定。
運行ルート・停留所	<ul style="list-style-type: none"> ・運転しやすいルート設定 <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 利用の少ない停留所の見直し ⇒ 狭小ルートを見直し
車両選定	<ul style="list-style-type: none"> ・乗車定員の増（R5 定員 3 名から定員 6 名の車両に変更） <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 乗車お断りへの対応 ・車両後方に荷台設置（R5 買い物カート等荷物置き場の確保） <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 利便性向上への対応
安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ドライバーによるヒヤリハットマップの作成 ・速度計（サイクルメーター）設置により走行速度を確認 ・自歩道では徐行走行 ・車両からのメロディ発信（車両の存在を知らせる） <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 歩行者等に対して、音声により車両接近を周知 ・ルートの一部に路面標示を設置し、グリーンスローモビリティ走行を周知 ・ヒヤリハットポイント（1箇所）に車両が接近を知らせるシステムを設置（R4） ・ドライバー練習期間における神姫バスによる安全運転指導の実施 ・運行しやすいルート設定 <p>令和 4 年度実証時における事故について</p> <p>①人損事故</p> <p>住区内の T 字交差点において右側走行し、右折しようとした自転車前輪とグリスロの左バンパーが接触し、自転車が転倒。</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 車両からのメロディ発信 ⇒ ヒヤリハットマップの更新 ⇒ 神姫バスによる安全運転指導 <p>②物損事故</p> <p>自歩道上にある橋（ヘアピンカーブ）を走行中、曲がり切れず橋の欄干にグリスロの右バンパーが接触。欄干の一部が破損。</p> <p>（※ドライバー練習期間）</p> <ul style="list-style-type: none"> ⇒ 現在はルートから外している。
ドライバー体制	<ul style="list-style-type: none"> ・1 従事につき、運転時間が計 1 時間程度となるようシフト設定。 ※ 6 便/日を 3 人で運転 ・ドライバー練習期間における神姫バスによる安全運転指導の実施



・運転に支障がある病歴や事故歴等を確認し、ドライバー適正判断を実施。

<これまでの実証実験結果> (抜粋)

項目	令和4年度	令和5年度
実証期間	令和4年11月10日(木)～ 12月23日(金)【31日間】	令和5年8月16日(水)～ 10月17日(火)【45日間】
運休日	土曜日・日曜日・祝日	日曜日・月曜日 (9月23日(土・祝)除く)
運行便数/日	7便	6便
運行車両	日立ハイカート (定員4人乗り)	ヤマハ製グリスロ AR-07 (7人乗り)
定員	3人	6人
延べ乗車人数	231人	943人
実利用者数	154人	273人
平均乗車人数/便	1.0人	3.5人

<参考>

世帯数と人口 (令和6年7月末現在)

区	世帯数	人口
武庫が丘1丁目	61	132
武庫が丘2丁目	197	389
武庫が丘3丁目	0	0
武庫が丘4丁目	309	626
武庫が丘5丁目	918	2,099
武庫が丘6丁目	185	399
武庫が丘7丁目	554	1,229
武庫が丘8丁目	174	395
下深田 (ノアガーデン・ルーラガーデン)	486	1,705
合計	2,884	6,974

藍地区(藍本)地域内交通 試験運行実績

試験運行実績について

<利用実績収集方法>

運行日報

- ・利用者乗降時にドライバーが記録
- ・1日の運行終了後、運行者がファクスで市に報告

8月 運行日報

10月 運行日報

岩倉区試験運行 運行日報

月 日 () 天気: _____

ドライバー氏名:	アルコールチェック数値:	体調確認:		
ガソリン残量:	1便 9:00発	乗車人数	降車人数	お乗り人数
2便 10:05発	乗車人数	降車人数	お乗り人数	
①向ゴミステーション付近広場	②宝神待避所	③五葉院下	④宝神待避所	⑤宝神待避所
⑥宝神待避所	⑦宝神待避所	⑧宝神待避所	⑨宝神待避所	⑩宝神待避所
⑪宝神待避所	⑫宝神待避所	⑬宝神待避所	⑭宝神待避所	⑮宝神待避所
⑯宝神待避所	⑰宝神待避所	⑱宝神待避所	⑲宝神待避所	⑳宝神待避所
⑳宝神待避所	㉑宝神待避所	㉒宝神待避所	㉓宝神待避所	㉔宝神待避所
㉕宝神待避所	㉖宝神待避所	㉗宝神待避所	㉘宝神待避所	㉙宝神待避所
㉚宝神待避所	㉛宝神待避所	㉜宝神待避所	㉝宝神待避所	㉞宝神待避所
㉟宝神待避所	㊱宝神待避所	㊲宝神待避所	㊳宝神待避所	㊴宝神待避所
㊵宝神待避所	㊶宝神待避所	㊷宝神待避所	㊸宝神待避所	㊹宝神待避所
㊺宝神待避所	㊻宝神待避所	㊼宝神待避所	㊽宝神待避所	㊾宝神待避所
㊿宝神待避所	特別事項: 路上駐車、天気の影響など			

岩倉区試験運行 運行日報

月 日 () 天気: _____

ドライバー氏名:	アルコールチェック数値:	体調確認:		
ガソリン残量:	1便 9:00発	乗車人数	降車人数	お乗り人数
2便 10:35発	乗車人数	降車人数	お乗り人数	
①向ゴミステーション付近広場	②宝神待避所	③五葉院下	④宝神待避所	⑤宝神待避所
⑥宝神待避所	⑦宝神待避所	⑧宝神待避所	⑨宝神待避所	⑩宝神待避所
⑪宝神待避所	⑫宝神待避所	⑬宝神待避所	⑭宝神待避所	⑮宝神待避所
⑯宝神待避所	⑰宝神待避所	⑱宝神待避所	⑲宝神待避所	⑳宝神待避所
㉑宝神待避所	㉒宝神待避所	㉓宝神待避所	㉔宝神待避所	㉕宝神待避所
㉖宝神待避所	㉗宝神待避所	㉘宝神待避所	㉙宝神待避所	㉚宝神待避所
㉛宝神待避所	㉜宝神待避所	㉝宝神待避所	㉞宝神待避所	㉟宝神待避所
㊱宝神待避所	㊲宝神待避所	㊳宝神待避所	㊴宝神待避所	㊵宝神待避所
㊶宝神待避所	㊷宝神待避所	㊸宝神待避所	㊹宝神待避所	㊺宝神待避所
㊻宝神待避所	㊼宝神待避所	㊽宝神待避所	㊾宝神待避所	㊿宝神待避所
特別事項: 路上駐車、天気の影響など				

・各バス停ごとの乗車人数・降車人数を記載

・運行時に気づいたこと等を記載

アンケート

- ・利用者乗車時にドライバーが配布
- ・降車時に回収箱へ提出

8月 利用者アンケート

10月 利用者アンケート

岩倉区地域内交通試験運行アンケート

当てはまるものに○をお願いします。

1. あなたの年齢について回答をお願いします
 ① ~10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代 ⑨ 90代~

2. 車の利用は往路(行き)ですか、復路(帰り)ですか
 ① 往路(行き) ② 復路(帰り)

3. 今日の外出の目的は何ですか
 ① 買い物 ② 病院 ③ 通勤・通学 ④ 外食・趣味・レジャー ⑤ 地域活動
 ⑥ 市民センターでのイベント ⑦ その他()

4. 乗車場所と降車場所に○をつけてください

	①向ゴミステーション付近広場	②宝神待避所	③五葉院下	④釜の里	⑤藍本駅	⑥市民センター	⑦相野駅	⑧四ツ辻
乗車								
降車								

5. 乗車回数は何回目ですか
 ① 初め ② 2回目 ③ 3回目 ④ 4回目 ⑤ 5回目 ⑥ 6回目 ⑦ 7回目 ⑧ 8回目 ⑨ 9回目 ⑩ 10回以上

6. この車を利用する前の移動手段はなんですか(複数回答可)
 ① 自家用車(自分で運転) ② 自家用車(家族の運転) ③ 自家用車(近所の人の運転)
 ④ バイク(原付含む) ⑤ タクシー(介護タクシー含む) ⑥ 自転車 ⑦ 徒歩 ⑧ その他()

7. 今後乗車するにあたり、ご希望の時間帯はありますか
 ① 今回と同じでよい ② ある(出発場所) 出発時間 ()

8. この車の1回あたりの料金が最大どの程度までなら利用しますか。
 ① 200円 ② 300円 ③ 400円 ④ 500円 ⑤ 600円以上

9. その他ご意見がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。降車時に回収箱へ投入してください。

藍地区岩倉区地域内交通後期試験運行アンケート

当てはまるものに○をお願いします。今回の10月後期試験運行についてご回答願います。

1. あなたの年齢について回答をお願いします
 ① ~10代 ② 20代 ③ 30代 ④ 40代 ⑤ 50代 ⑥ 60代 ⑦ 70代 ⑧ 80代 ⑨ 90代~

2. あなたのお住いの地区について回答をお願いします
 ① 岩倉 ② 波田 ③ 藍本庄 ④ 北摂・武庫グリーンタウン ⑤ その他()

3. 今日の外出の目的は何ですか
 ① 買い物 ② 病院 ③ 通勤・通学 ④ 外食・趣味・レジャー・友人と会う
 ⑤ 銀行 ⑥ 市民センター ⑦ 地域活動 ⑧ その他()

4. 車の利用は往路(行き)ですか、復路(帰り)ですか
 ① 往路(行き) ② 復路(帰り) ③ 往復(利用予定を含む)

5. 乗車回数は何回目ですか(10月試験運行について)
 ① 初め ② 2回目 ③ 3回目 ④ 4回目 ⑤ 5回目 ⑥ 6回目 ⑦ 7回目 ⑧ 8回目 ⑨ 9回目 ⑩ 10回以上

6. この車を利用する前の移動手段はなんですか(複数回答可)
 ① 自家用車(自分で運転) ② 自家用車(家族の運転) ③ 自家用車(近所の人の運転)
 ④ バイク(原付含む) ⑤ タクシー(介護タクシー含む) ⑥ 自転車 ⑦ 徒歩 ⑧ その他()

7. この車の1回あたりの料金が最大どの程度までなら利用しますか。
 ① 200円~300円 ② 300円~400円 ③ 400円~500円 ④ 500円以上

8. この車があることで外出頻度に変化はありましたか
 ① かなり増えた ② 増えた ③ やや増えた ④ 変わらない ⑤ 減った(理由:)

9. 前期試験運行(8月1日から8月31日)を利用された方にお尋ねします。
 前期試験運行と比べて後期試験運行の満足度は変わりましたか。
 ① 大変満足 ② やや満足 ③ 変わらない ④ やや不満 ⑤ 不満

10. 9で回答された理由をご記入願います。

理由: _____

11. この車があることでこれまで行くことができなかった場所に行くことができるようになった場所があればご記入願います。

場所: _____

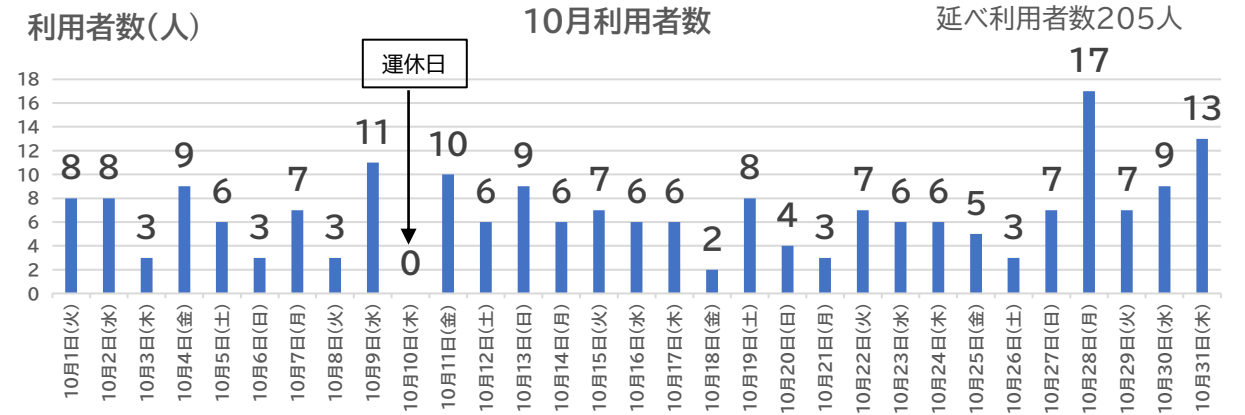
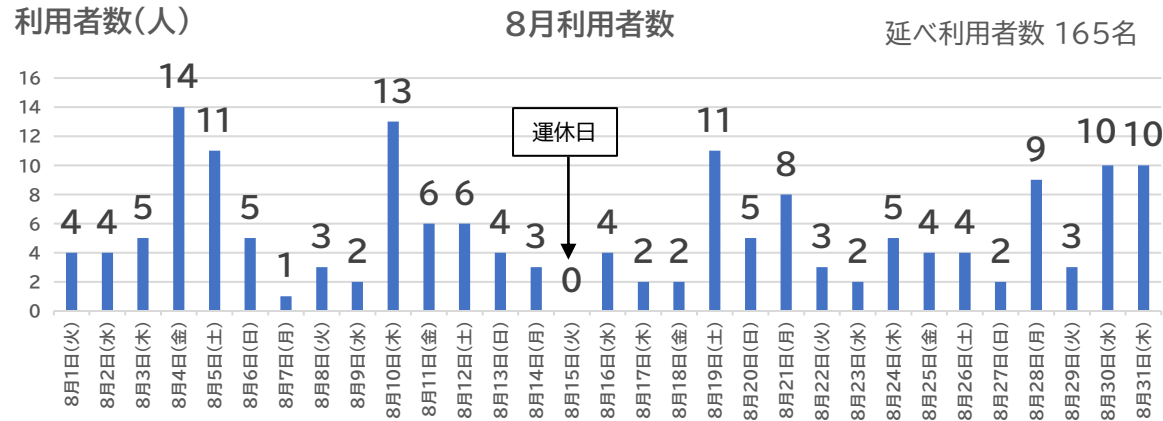
12. その他ご意見がございましたらご記入ください。

ご協力ありがとうございました。降車時に回収箱へ投入してください。

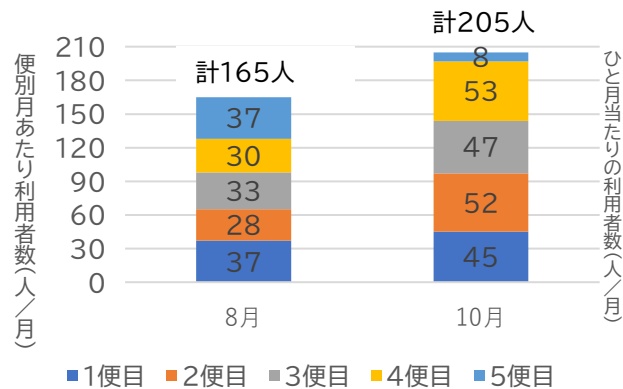
試験運行実績について

- ・8月の利用者数は165名。1日あたりの利用者数は5.5人。1便あたりの利用者数は1.1人。
- ・10月の利用者数は205名。1日あたりの利用者数は6.8人。1便あたりの利用者数は1.4人。
- ・8月は木・土曜日の利用が多い傾向がある。10月は水曜日の利用が多い傾向がある。

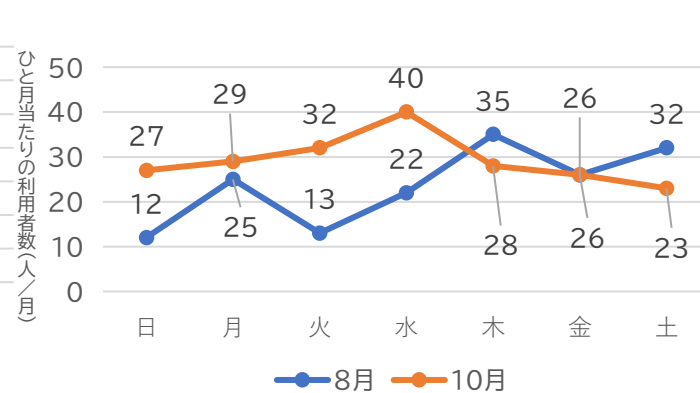
日別利用者数



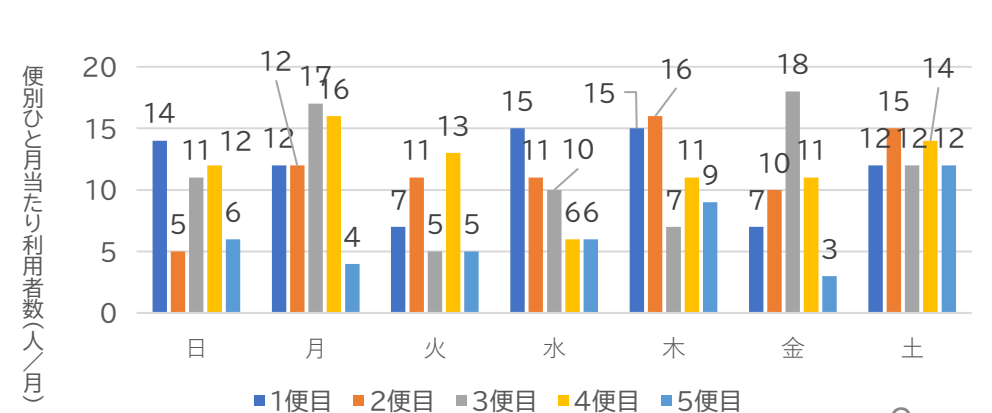
便別利用者数



曜日別利用者数



便別・曜日別利用者数

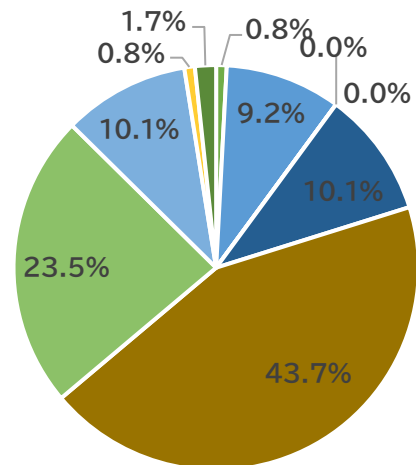


アンケート結果について

8月試験運行について

利用者数165人 アンケート回収119人 アンケート回収率72.1% ※実利用者54人(推計)

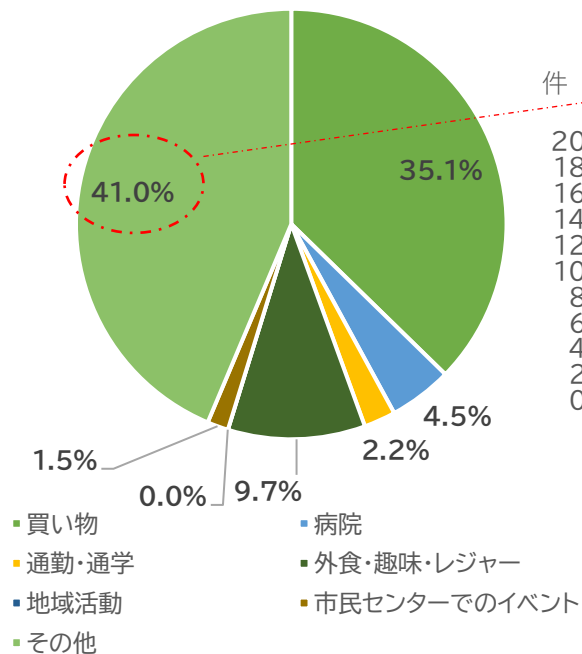
年齢構成 N=119



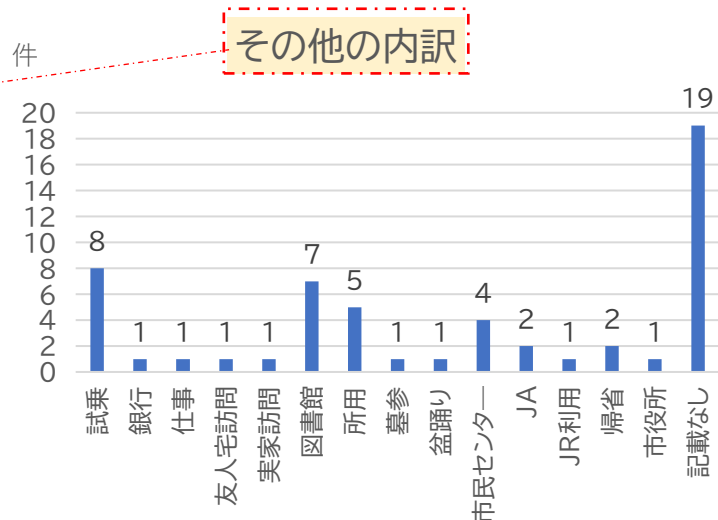
■ ~10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代
■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80代
■ 90代~ ■ 未回答

・60代の利用が約44%を占め、続いて70代の利用が約24%あった。
 ・一方で、30代40代の利用はなかった。

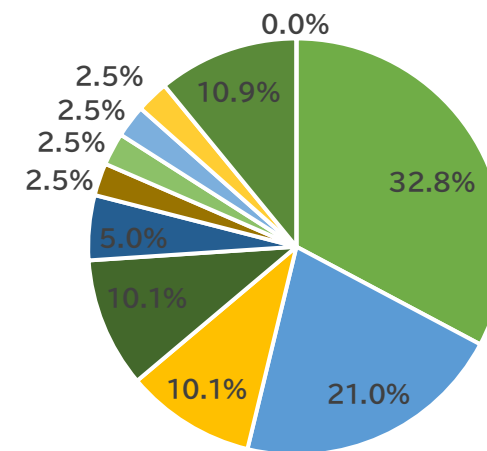
外出目的 N=119



・買い物利用が全体の35%を占めた。
 ・その他利用では、銀行・試乗・友人宅訪問・図書館・お墓参りや盆踊りなどがあつた。



乗車回数 N=119



■ 初めて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目
■ 5回目 ■ 6回目 ■ 7回目 ■ 8回目
■ 9回目 ■ 10回以上 ■ 未回答

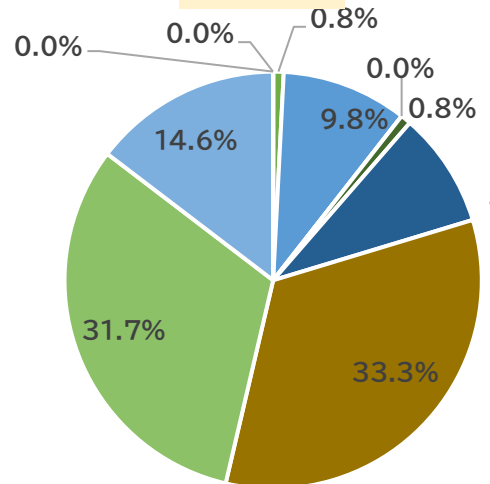
・実質利用者数は54人であった(推計)
 ・そのうち25人は2回以上利用(36%)した。

アンケート結果について

10月試験運行について

利用者数205名 アンケート回収121名 アンケート回収率59.0% ※実利用者56名(推計)

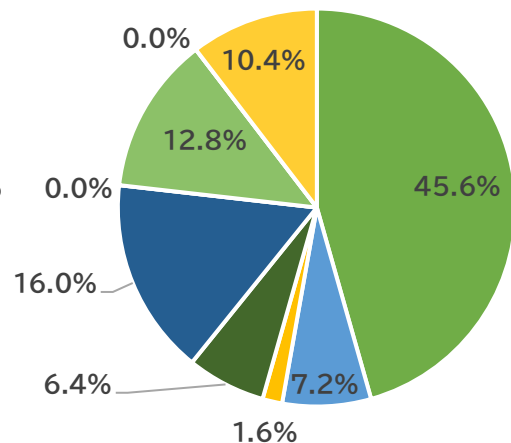
年齢構成 N=121



■ ~10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 ■ 50代
■ 60代 ■ 70代 ■ 80代 ■ 90代~ ■ 未回答

・60代の利用が約33%を占め、続いて70代の利用が約32%あった。
・8月試験運行と比較して70代、80代の利用が約13%増加した。

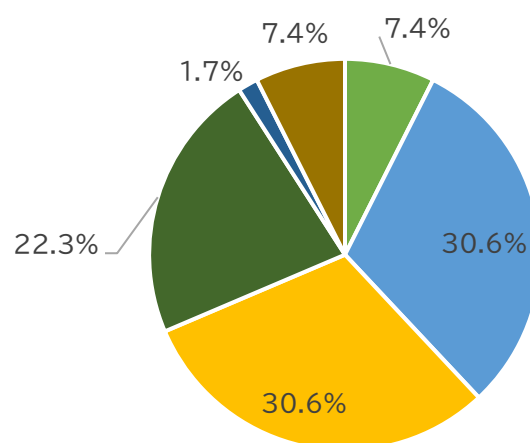
外出目的 N=121



■ 買い物 ■ 病院
■ 試乗 ■ 通勤・通学
■ 外食・趣味・レジャー・友人と会う ■ 銀行
■ 市民センター ■ 地域活動
■ その他

・買い物利用が全体の約46%を占めた。次いで外食・趣味・レジャー・友人と会う、市民センターの順に多かった。
・その他利用では、帰省・ドライブなどがあった。
・8月試験運行と比較して買い物利用が約10%増加した。

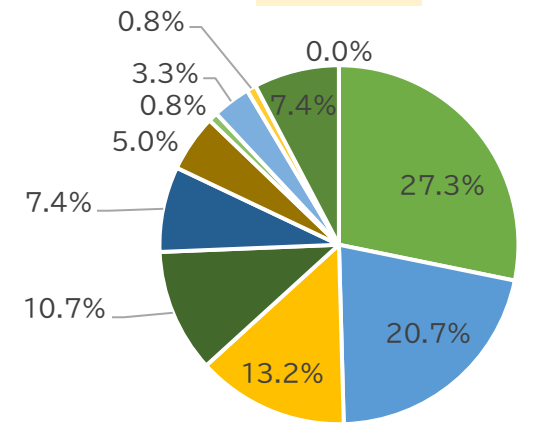
外出頻度 N=121



■ かなり増えた ■ 増えた ■ やや増えた
■ 変わらない ■ 減った ■ 未回答

・かなり増えた、増えた、やや増えたと回答した人が全体の約69%を占めた。

乗車回数 N=121



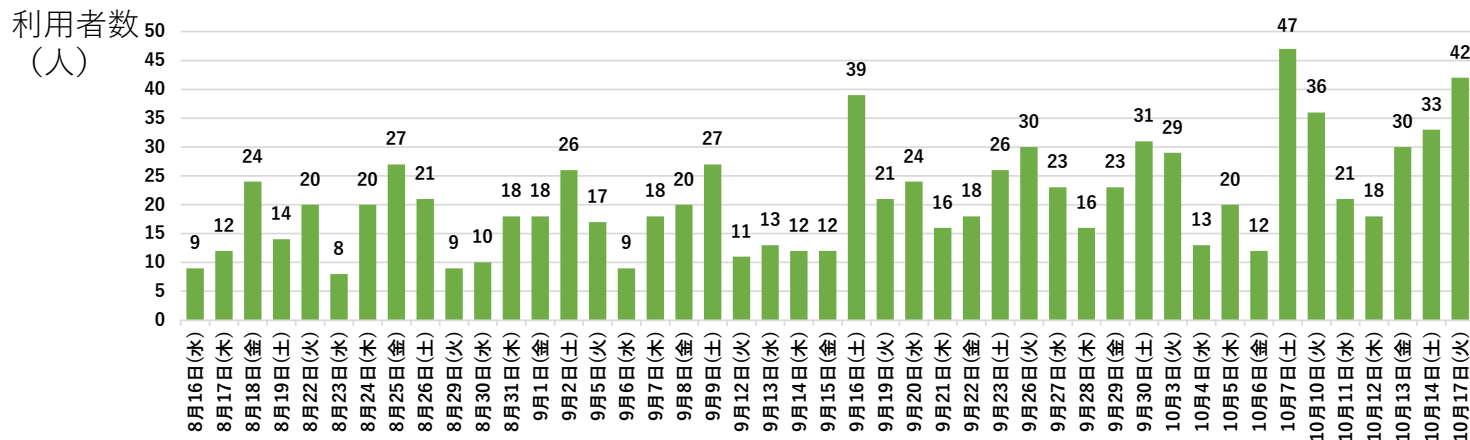
■ 初めて ■ 2回目 ■ 3回目 ■ 4回目
■ 5回目 ■ 6回目 ■ 7回目 ■ 8回目
■ 9回目 ■ 10回以上 ■ 未回答

・実質利用者数は56名であった(推計)
・そのうち12名は2回以上利用(41%)した。

令和5年度グリーンスローモビリティ実証実験

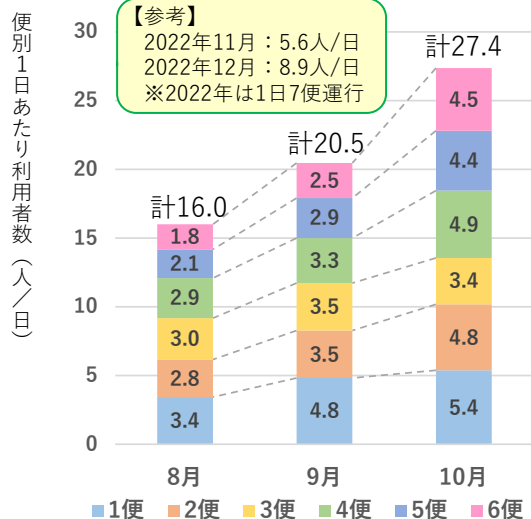
- 期間中（45日間）の延べ乗車人数は943名。1日平均21名が利用。昨年度の平均利用者数（1日7名）を上回る。
- 1日あたり利用者数は運行開始した8月から10月にかけて増加し、10月の利用が最も多くなった。
- 便別の利用者数では第1便の利用が最も多い。また、いずれの便においても開始した8月よりも増加。
- 8月は金曜日の利用が最も多い。9月・10月は火・土曜日の利用が多い傾向がある。

■ 日別利用者数

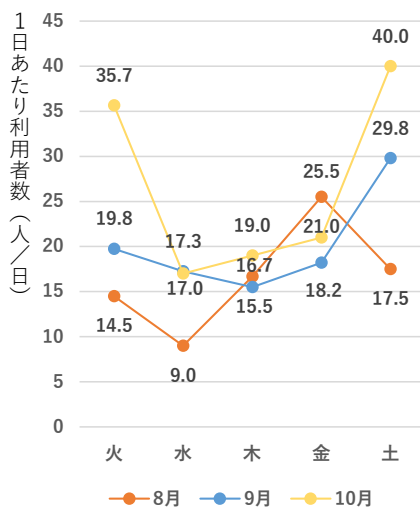


日付	満員によるお断り人数
9/16(土)	9
9/21(木)	1
10/3(火)	3
10/7(土)	22
10/14(土)	6
計	41

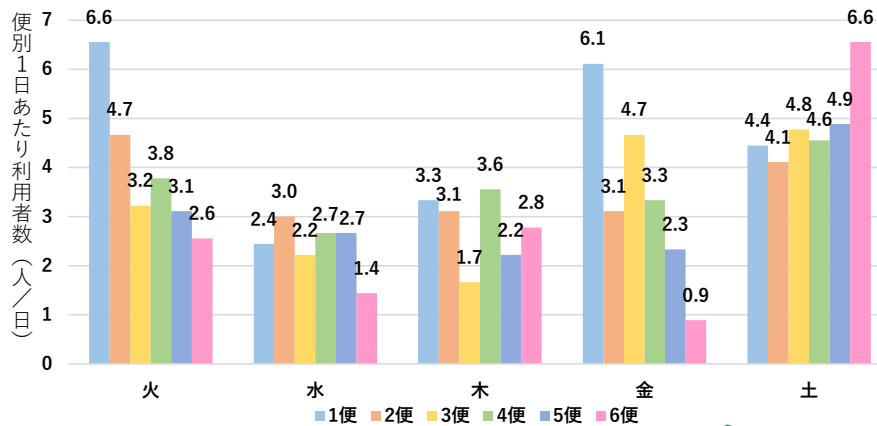
■ 便別利用者数



■ 月別・曜日別利用者数



■ 便別・曜日別利用者数



- ・ 火・金曜日は1便の利用が多い。
- ・ 土曜日は6便の利用が多い

- 1便・2便は自宅から出かける際の利用、4便・5便は自宅へ帰る際の利用が多いとみられる。
- 1便・5便は⑭コミセンでの降車が多く、午前・午後の催し開始時刻に合わせて利用があったとみられる。
- 3便・6便は利用する方向の偏りはみられない。

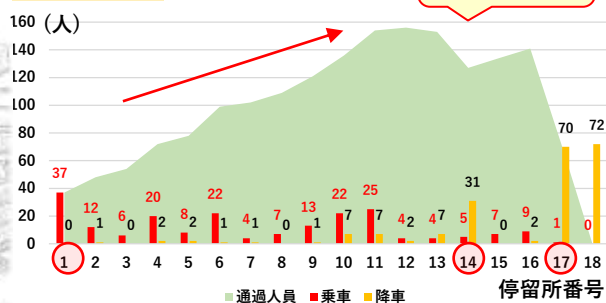
■ルート図



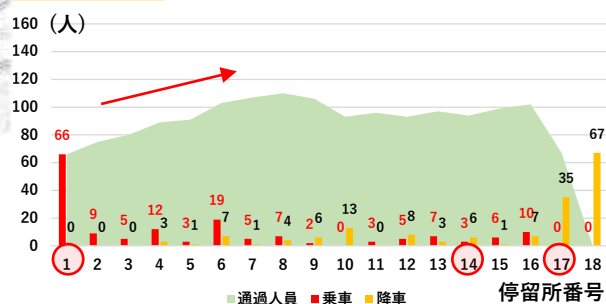
■時刻表

	のりば① フラワーセンター バスロータリー発	のりば② コミセン前	のりば③ スーパーマーケット NSH-YAMA 前
1便	9:20	9:40	9:50
2便	10:00	10:20	10:30
3便	10:40	11:00	11:10
4便	11:20	11:40	11:50
5便	12:20	12:40	12:50
6便	13:00	13:20	13:30

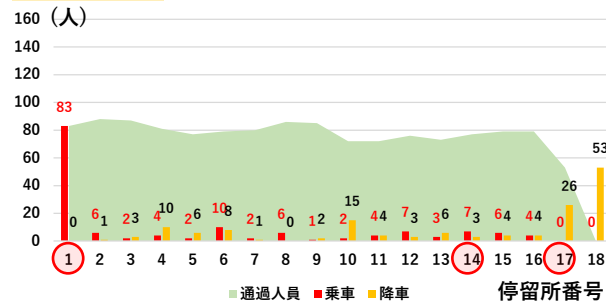
■1便



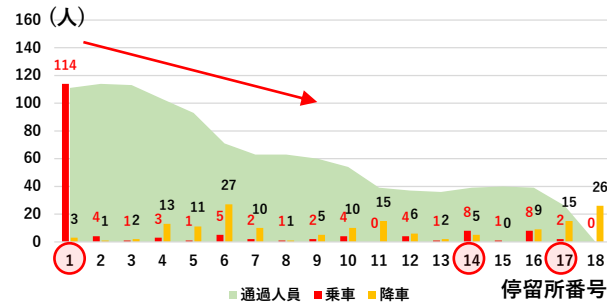
■2便



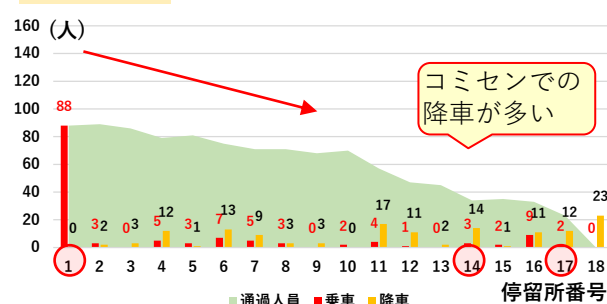
■3便



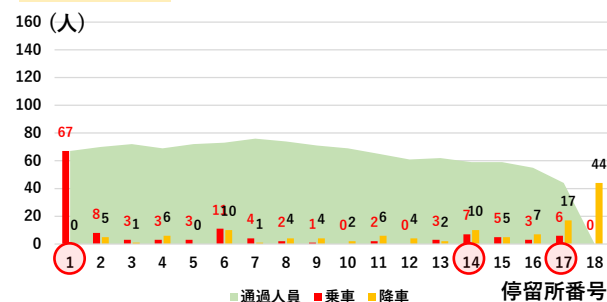
■4便



■5便



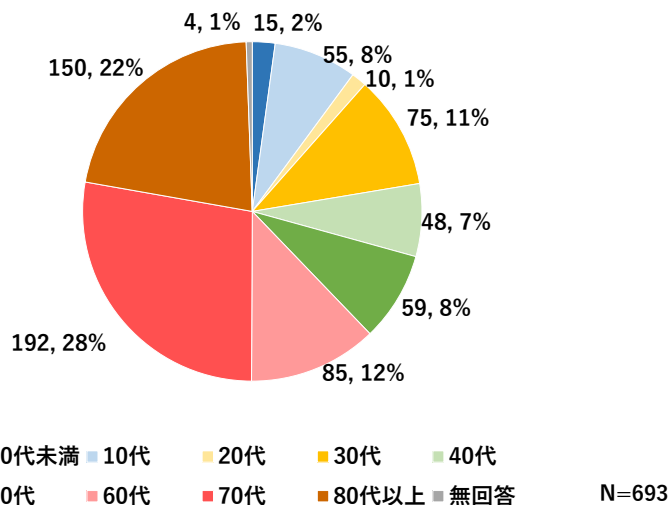
■6便



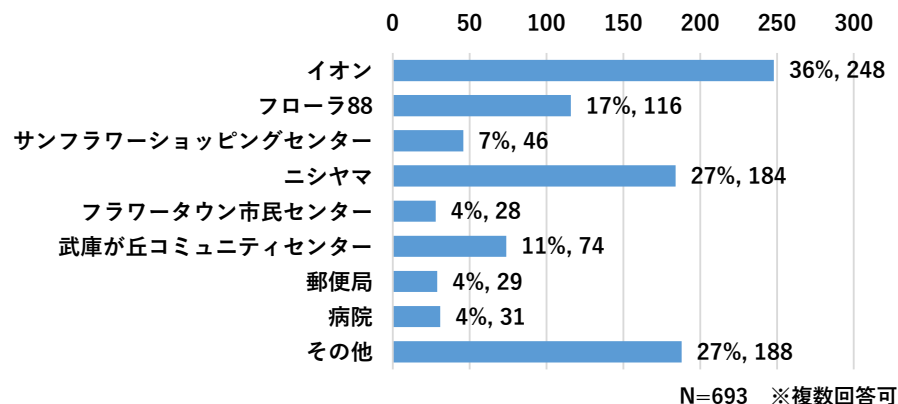
※グラフの停留所18は、終点のロータリー（①と同じ）

- 利用者年齢は70代・80代以上で約半分を占める。8月中（夏休み期間）に子どもの試乗が多く、10代の利用もみられる。
- 利用目的は、イオン、ニシヤマ、フローラ88等、買い物目的の利用が多い。
- 安全性については、9割以上の方が「安全・安心に移動できた」と回答。

■年齢



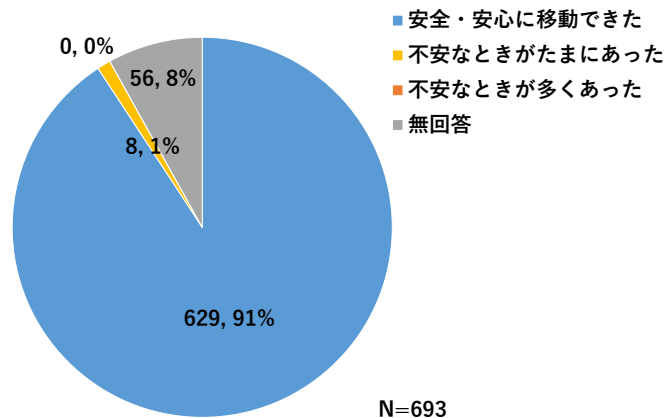
■利用目的



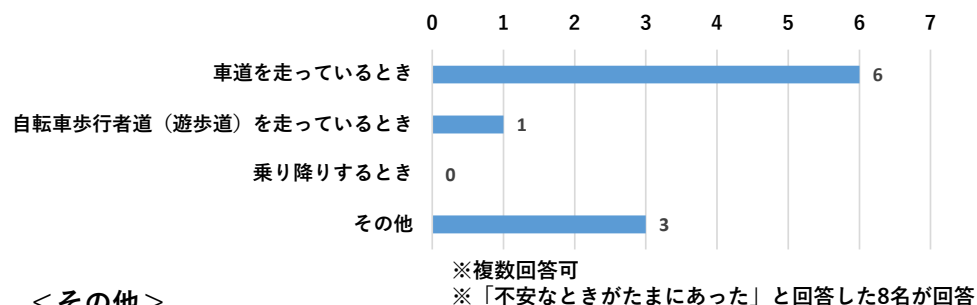
<その他>

ルーラ、試乗、お友達の家、家に帰る 等

■安全・安心な移動



■どのようなときに不安を感じたか

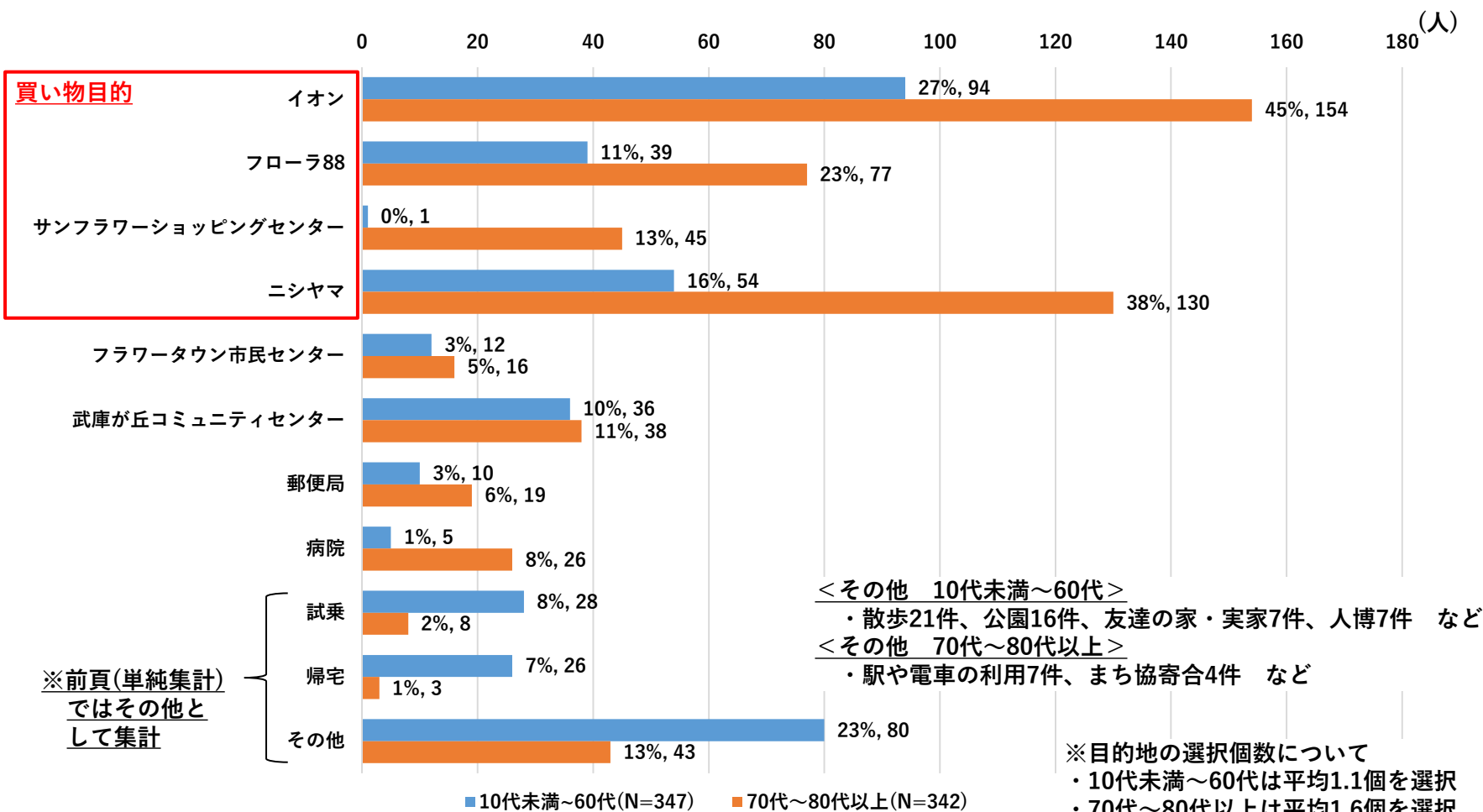


<その他>

- ・携帯が落ちそうだった
- ・杖が落ちた
- ・段差を斜めに乗り越えるときの横揺れ

- 買い物目的や、郵便局・病院への利用は、60代以下よりも70代・80代以上が多い。
- コミセンや市民センターに行くための利用は、60代以下と70代・80代以上で同程度。
- 試乗やその他（散歩や公園など）の目的の利用は、60代以下の方が多い。

■年齢別利用目的



- アンケート回収数693件のうち、自由意見の記述があったのは328件。
- 実証後（10月18日以降）の運行継続を望む声が112件あり、継続的な運行ニーズが高いと考えられる。
- 乗り心地に関して、57件の記述があり、GSMの車両特性をポジティブに捉える方が多かったと考えられる。
- 利用目的に関して、51件の記述があり、買い物や通院など日常的な移動に活用されていることが分かる。

■主な意見

<今後の運行継続に関して> 112件

- ・10/17終了後も続けてほしい。
- ・通年の運転を切に希望します。運賃の個人負担も承知しています。
- ・どうにか続けて頂きたいです。便利です。切実に続けて欲しいです。なくてはならない乗り物です。バスよりも助かります。
- ・度々利用させていただきました。今後も何らかの形で存続できるように願っております。

<乗り心地に関して> 57件

- ・風が心地よかったです。のんびりおだやかな気持ちになりました。
- ・開放感があってよかったです。
- ・とても快適でした。
- ・安全に移動できた。

<利用目的（利用した理由）に関して> 51件

- ・とても便利です。買い物が重たいから助かります。
- ・病院に行くのにとっても助かっています
- ・バス利用しますが、バス停から家までの登りが辛いので利用したい。

<ダイヤやルートに関して> 14件

- ・16時ごろまでであると助かります。
- ・夕方もやってほしいです ※午後便の希望：8件
- ・回によって、逆向き（1から17を先に）があってもよいかも… ※逆回りの希望：4件
- ・本数を増やしてほしい。 ※1件
- ・土日希望。 ※1件

<ポジティブな感想> 91件

- ・いろいろな人と話ができて楽しかったです！

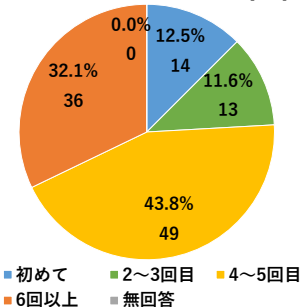
・ありがとうございました。

<その他>

- ・スマホ等で位置が判ればより便利だと思いました。 ※1件
- ・1台に乗れる人数を増やしてほしい。 ※1件

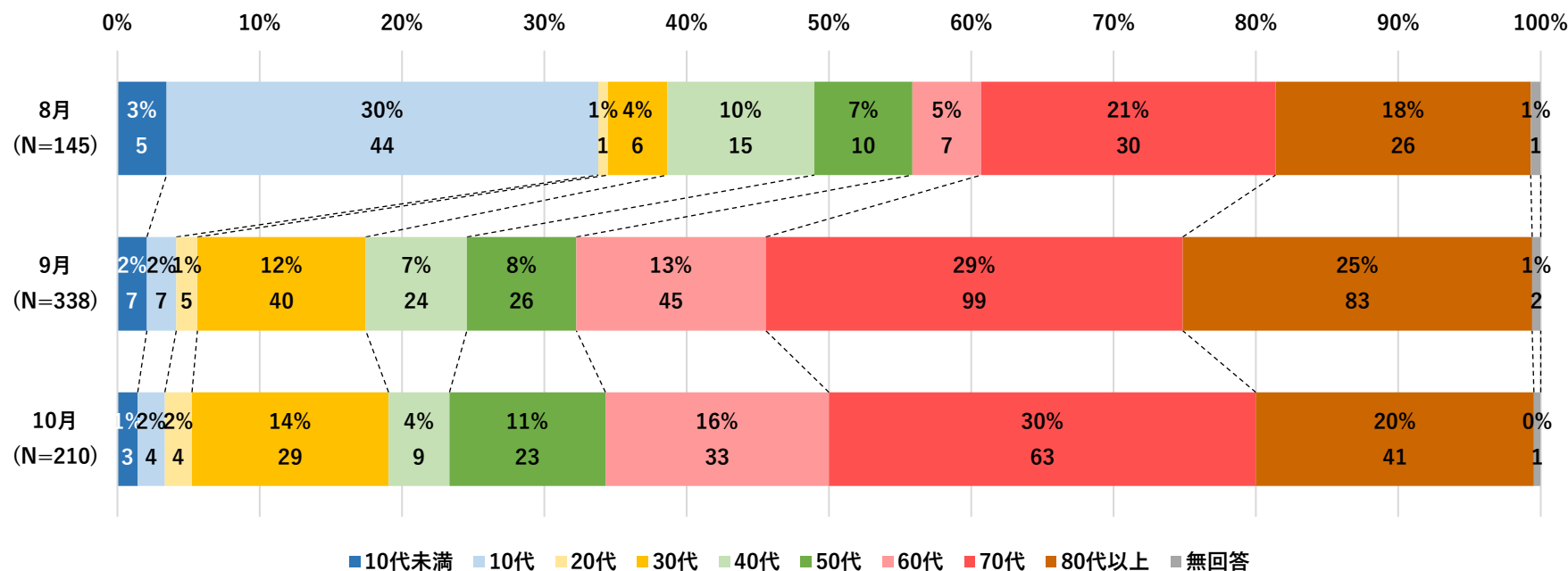
・スマホで現在の乗車人数を確認できるようにしてほしい。 ※1件

※今後の運行継続に関して ご記入いただいた方の乗車回数



- 8月には10代の利用が多く、小中学生の利用が多かった。
- 9月～10月の年齢構成は概ね横ばい。9月は80代以上の利用割合がやや高くなっている。

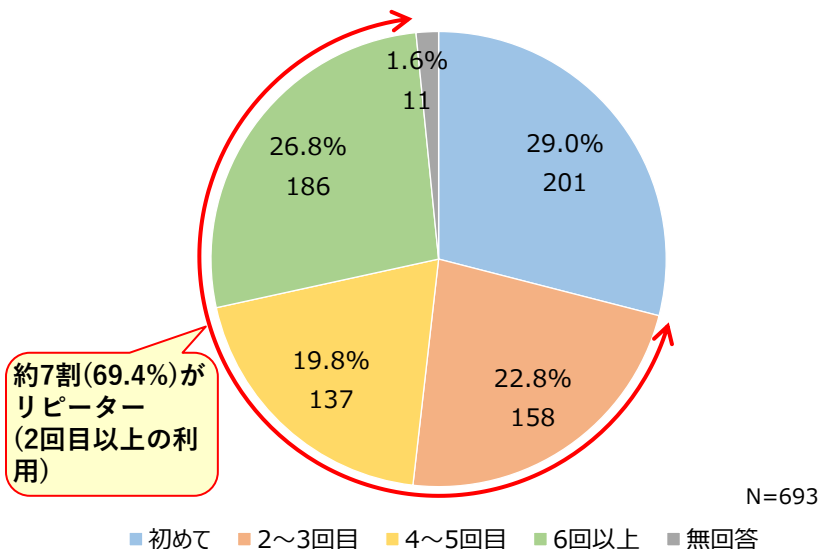
■ 年齢



※四捨五入により合計が100%とならない場合がある

- 乗車後アンケートの回答率は、73.5%（アンケート回収数693人／GSM延べ利用人数943人）である。
- 約7割がリピーター利用であり、実証中に利用が定着したと考えられる。
- 実利用人数、リピート(2回目以上の利用)割合ともに、R4年度を上回った。

■乗車回数

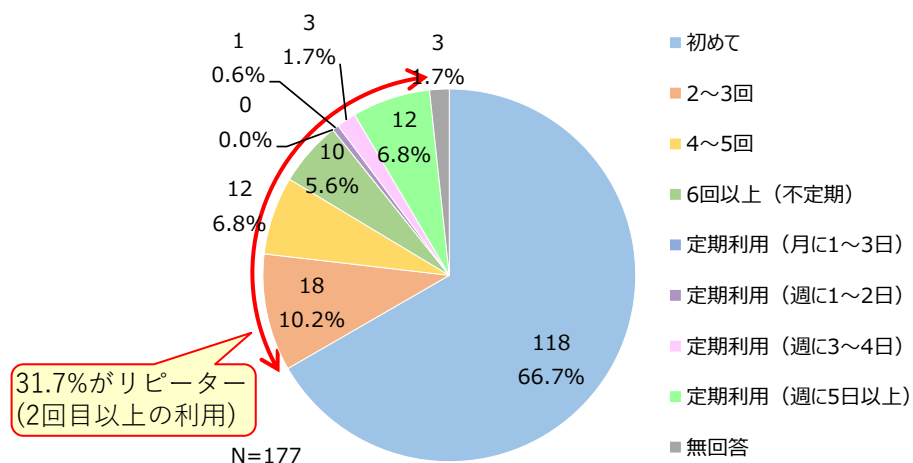


リピーターを除いた、**推定実利用人数：273人**

※算定式

GSM延べ利用人数×乗車後アンケート「初めて」乗車の方の割合
 $943 \times 29.0\% = 273$ 人

■（参考）R4年度 乗車回数



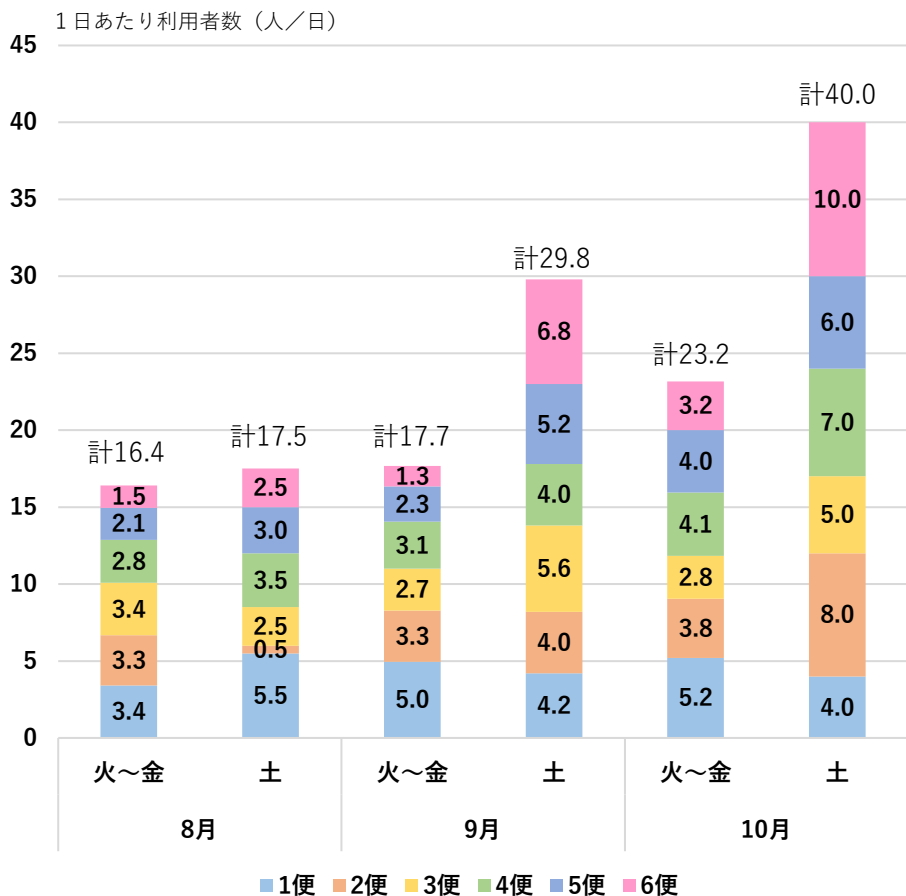
リピーターを除いた、**推定実利用人数：154人**

※算定式

GSM延べ利用人数×乗車後アンケート「初めて」乗車の方の割合
 $231 \times 66.7\% = 154$ 人

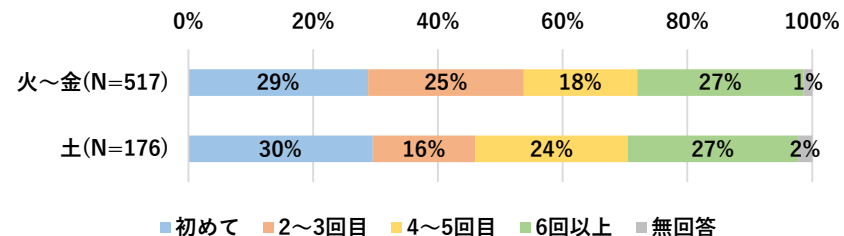
- 8月は平日(火～金)と土曜の利用者数は同程度だが、9月・10月は土曜の利用が多い。特に、土曜の6便の利用者数が多い。
- 乗車回数は、平日(火～金)と土曜ともに、繰り返し利用されている方の割合は概ね同程度となっている。土曜にも繰り返し利用される方が多いと考えられる。

■便別乗車人数 ※乗車日報より

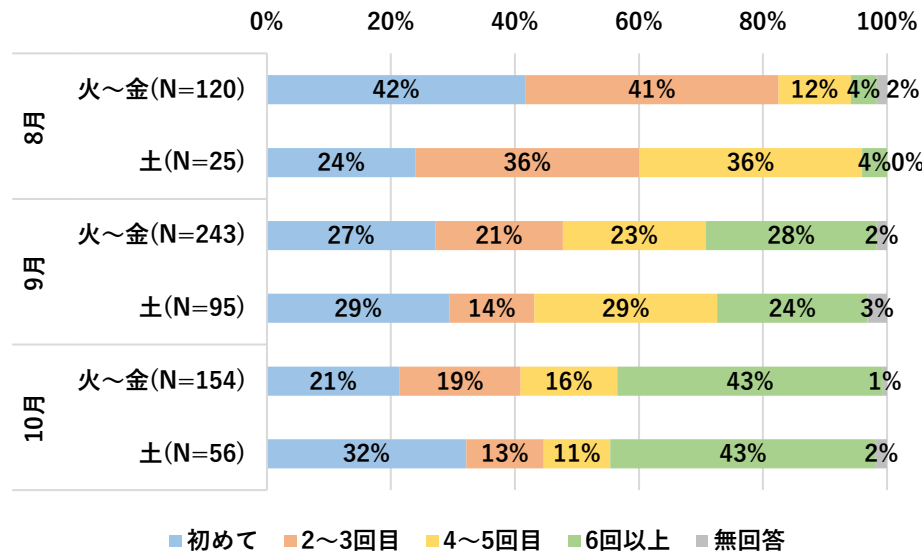


■乗車回数 ※乗車後アンケートより

<期間中合計>



<月別>



※四捨五入により合計が100%とならない場合がある

(1) グリトロ利用者の評価分析（利用者ヒアリング調査）

■利用者ヒアリング調査実施概要

項目	内容
調査期間	令和5年12月21日(木)～12月26日(火)
調査方法	ヒアリング対象者のご自宅に個別訪問し、聞き取り形式で実施
実施対象者数	7世帯 計9名(ヒアリング対象者の乗車回数は下記参照)

■利用者ヒアリング調査対象者の乗車回数

NO	お住まい(町丁目まで)	年代・性別	利用回数(延べ)
1	武庫が丘8丁目	80代以上 女性	35回
2	武庫が丘8丁目	80代以上 女性	29回
3	武庫が丘2丁目	70代 女性	18回
4	武庫が丘4丁目	80代以上 女性	6回
5	武庫が丘6丁目	80代以上 女性	14回
6	武庫が丘5丁目	70代 女性	10回
7	下深田	40代 女性	12回
		10代未満 女性	12回
		10代未満 男性	14回

(1) グリсро利用者の評価分析（利用者ヒアリング調査）

■利用者ヒアリング調査実施結果

項目	結果概要
(A) 今回のむこグルグルの運行に関する評価	<p>① 今回のむこグルグルの運行評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多頻度利用者は、<u>家のすぐ近くが停留所であった点の評価が高い。</u> ・<u>乗り心地はよい。予約なしで乗れるのは便利。荷台が活用できる点も評価された。</u> ・<u>子供等、スタンプカードが利用のきっかけにつながった方もいた。</u> ・今回の取り組みが<u>外出機会の増加につながった。</u> ・利用目的は<u>買い物利用が最も多い。サロン(コミセン隣り)への利用。</u> ・片方向の運用のため、<u>行き(もしくは帰り)が遠回りとなる点</u>は課題。 ・午前中外出できなかった時のために、<u>午後便もあるとよかった</u>との意見も複数あった。 <p>② 今回多く利用いただいた理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>家族が運転できなくなった。自分も体を悪くして移動に困っていた方が多く利用。</u> ・<u>居住地域が坂が多く、目的地(駅・コミセン等)まで歩くのが苦痛という理由もあった。</u> ・タクシー券(市高齢者運賃助成)を使い切ってしまうため、今回むこグルグルを利用。 ・家族からの勧め(娘さんから)や、夏休み期間で子供との移動で使ったなど、家族が利用のきっかけであったケースもあった。

(1) グリソロ利用者の評価分析（利用者ヒアリング調査）

■利用者ヒアリング調査実施結果

項目	結果概要
(B)今回実施した安全対策に関する評価	<p>①乗車時に安心感につながった取り組み ②そのほかに安全対策として期待されること</p> <p>●<u>音楽による車両接近周知について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>今回取り組んだ安全対策の中では最も評価が高かった。</u> ・<u>今日も走っていると確認することができた。</u> ・音量も特段大きいとは感じなかった。 ・<u>停留所が家の前のため、音楽を聴いてから停留所に向かうことができた。</u> <p>●<u>路面標示について</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>路面標示があることでそのルートを歩くときには気を付けることができた。</u> （一方で気づかなかった、特に意識しなかったとの意見もあり） <p>●<u>ドライバーについて</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ドライバーの安全運転配慮についてはとてもよかった。</u> ・<u>一時停止なども丁寧にやっていただいたので問題なかった。</u> ・乗車時に横の安全ベルトの装着などの手伝いや、<u>声掛けも丁寧だった。</u> ・<u>遊歩道進入時のコーンの設置・撤去対応が気の毒だと思った。</u>

(1) グリソロ利用者の評価分析（利用者ヒアリング調査）

■利用者ヒアリング調査実施結果

項目	結果概要
(C)将来的な継続運行を見据えた利用意向、課題等	<p>①今回の実証内容での利用意向(季節、時間帯等の課題はあるか)</p> <p>②費用負担も含めたうえでの利用意向(運賃としてどこまで許容できるか)</p> <p>③その他継続利用にあたっての課題(利用によるインセンティブ付与等)</p> <p>・<u>運賃は支払ったほうが乗りやすい。無料だと申し訳ない。事業継続にあたっては負担は必要と感じる。(多くが負担が必要との意見)</u></p> <p>・乗車運賃は、<u>1乗車100円～200円程度</u>の意見が多い。 (その他、有償なら乗らないという意見も一部あり)</p> <p>・定期運賃は、<u>ひと月あたり1000円～3000円</u>の意見であった。</p> <p>・今回の<u>利用回数が多い方ほど定期を購入して見せるだけのほうがよい</u>との意見、<u>利用回数が比較的小さい方は都度支払いがよい</u>という意見であった。</p> <p>・<u>乗車券の販売場所が家から離れていると、移動が困難なため、購入が難しくなるのではないか</u>との意見も一部あった。</p> <p>・同じ車両を通年運用するのであれば、<u>冬季は利用頻度は少なくなる</u>という意見があがった。(その他、雨や風が強いときなど)</p> <p>・<u>タクシー券(市高齢者運賃助成)を「むこぐるぐる」でも使用できるように</u>なるとよいという意見もあった。</p>

(1) グリソロ利用者の評価分析（利用者ヒアリング調査）

■利用者ヒアリング調査実施結果

項目	結果概要
(D)その他	<ul style="list-style-type: none">●既存路線バスについて<ul style="list-style-type: none">・近くの路線バス停留所（武庫が丘8丁目）からウッディタウン方面の便が少なく不便である・路線バスを利用する際には、三田駅まで移動することのほうが多い ●買い物利用について<ul style="list-style-type: none">・買い物では、フラワータウンに行くのとは別にコープの宅配を利用している。（また、コープの買い物いこカーの利用者もあった） ●地域住民の反応について<ul style="list-style-type: none">・利用していない人から乗車方法などを聞かれることもあったため、どのように利用できるのか知らない人もいるのではないか

(2) ドライバーヒアリング

■ドライバーヒアリング調査実施結果【11月15日実施】

項目	結果概要
(A) 今回のむこぐるぐるの運行に関する評価	<p>①変更内容に対する評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み期間もあり、子供への注意を払う必要があった点はあるものの、<u>ルートは前回より改善されてよかった。</u> ・運行便としては、<u>1便が特に多く利用された。(お断りしたケースも多い)</u> ・<u>乗車人員が前回よりも多くなった点、荷台ができた点はよかった。</u>カートやベビーカーなどを積んで載せることもできた。 <p>②運用面での評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前回と異なり、<u>買い物等の普段使いをしていただいた方が多い点はよかった。</u> ・<u>運行シフトを2便ずつを基本とした点もよかった。</u>集中力が必要なコースであるので2便が限界と思う。 ・<u>乗降の対応で時間がかかるため、武庫が丘のコミセン到着時刻が、時刻表より2～3分遅れて到着する傾向にある。</u>そのため、<u>武庫が丘コミセンについてはもう少し余裕を持った運行ダイヤにするとよい。</u>

(2) ドライバーヒアリング

■ドライバーヒアリング調査実施結果

項目	結果概要
(B)今回実施した安全対策に関する評価	<p>①ドライバー目線で、運行時の安心感につながった取り組み</p> <p>②今回の安全対策として期待したいこと(車両側、インフラ側)</p> <p>○音楽による車両接近周知</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>住民へのお知らせという観点ではよかった。</u> ・<u>安全面での効果はもちろん、2次的な効果として音が鳴ったら自宅から停留所に向かう目安になったという声も聴いている。</u> ・<u>音楽の空白が発生したタイミングで交差点に差し掛かった時は、音楽が鳴っていたらよかったとも感じた場面もあった。一方で、ずっと音楽が鳴っているよりも今回のように空白もあったほうが良いとの意見もあった。(ドライバーによって意見が異なる)</u> ・<u>任意のタイミングで鳴らす仕組みもあるとよいのではないか。</u> <p>○路面標示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>ドライバーは気づきになったが、住民が気づいているかはわからなかった。</u> <p>○車両接近周知システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>導入期間が実証期間の最後だけであった点は残念であった。</u> ・<u>回転灯の設置位置については、歩行者の目線に設置したほうがよかった。</u> <p>○今後、安全対策で期待したいこと</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>車両の座席横のベルトをしっかりとしたものとしたほうがよい。</u> ・<u>遊歩道走行時に、交差する路地にミラーがあるとよい。(本来歩道のため設置無し)</u> ・<u>速度計をしっかりとしたものにしてほしい。</u>

(2) ドライバーヒアリング

■ドライバーヒアリング調査実施結果

項目	結果概要
(C)将来的な継続運行を見据えた運営支援上の課題等	<p>①今回の実証内容の継続上の課題(季節、時間帯等の課題はあるか) ②有償となった際の課題(ドライバー手当、運行資格、責任 等)</p> <ul style="list-style-type: none">・ドライバーとしては、<u>車両内での運賃のやり取りは困難</u>である。事前に利用者にて購入いただいた<u>パスなどをドライバーに提示する程度</u>にしてほしい。・市から届く<u>タクシー券を、むこぐるぐるにも適用</u>できるとよい。・<u>乗車券の販売場所</u>も考える必要がある。コミセンで対応という考え方もあるが、お住まいが離れている人はわざわざ買いに出かけるのか等もある。・乗車運賃だけでは運用が回らないと思うので、<u>クラウドファンディングを積極的に活用</u>してほしい。

沿線住民アンケート調査

- ・安全対策を導入した箇所を含む、武庫が丘地区の全世帯を対象としたアンケート調査を実施した。今年度の「むこぐるぐる」で導入した安全対策により、安全・安心に当該箇所の通行を行うことができたか、注意しながら通行することができたかなどの調査項目を設定した。

【調査対象】

三田市フラワータウンの武庫が丘の全世帯

【スケジュール】

- ・11月下旬：アンケート票配布
(11月19日より自治会の協力を得て順次配布)
- ・11月下旬～12月12日：アンケート票回収
(自治会経由で回収)
(アンケート票のQRコードより、WEB回答も可能とした)

【回収状況】

紙面：155票 WEB：65票

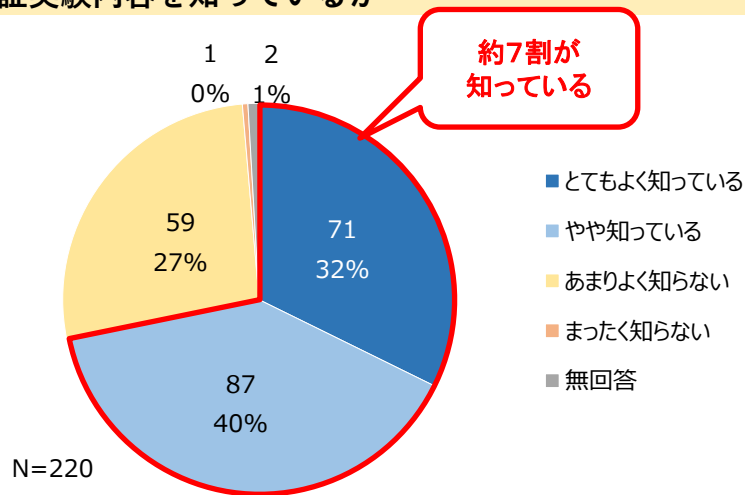
合計：220票

(回収率：約11%) ※武庫が丘地区約2000世帯に対する割合

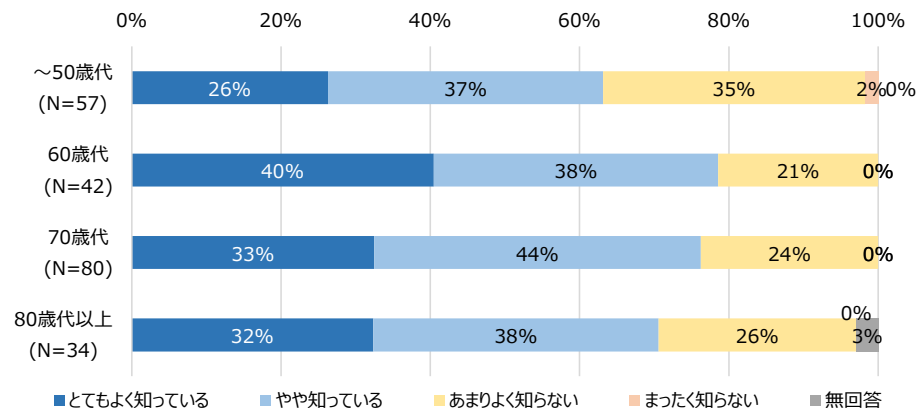


- 実証実験の取り組みは、約7割の方が「知っている」と回答。年齢による認知状況の差は小さい。
- 約3割の方がむこぐるぐるを「利用した」と回答。年齢別では、80歳代以上の利用頻度が高い。

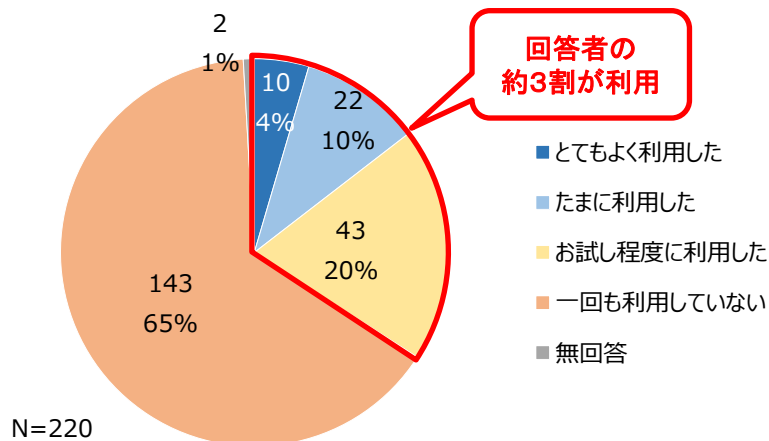
■ 実証実験内容を知っているか



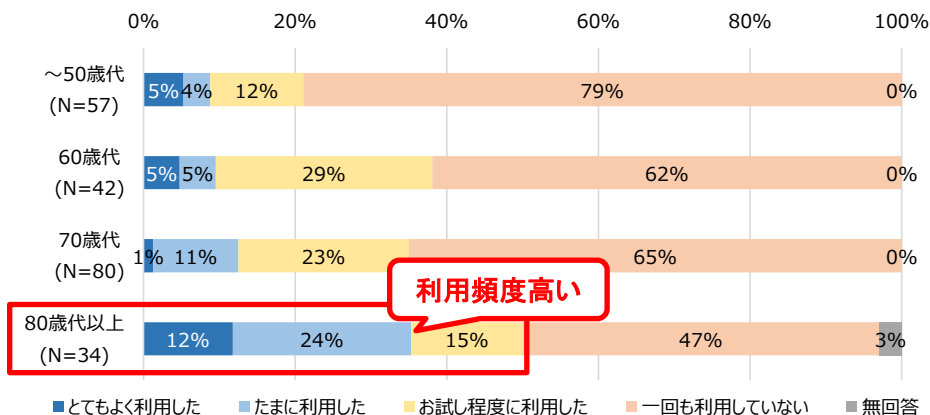
■ 実証実験内容を知っているか（年齢別クロス集計）



■ むこぐるぐるをどの程度利用したか



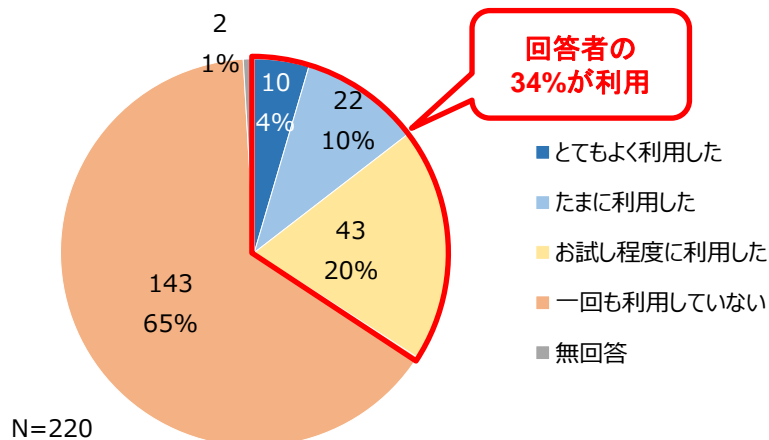
■ むこぐるぐるを利用したか（年齢別クロス集計）



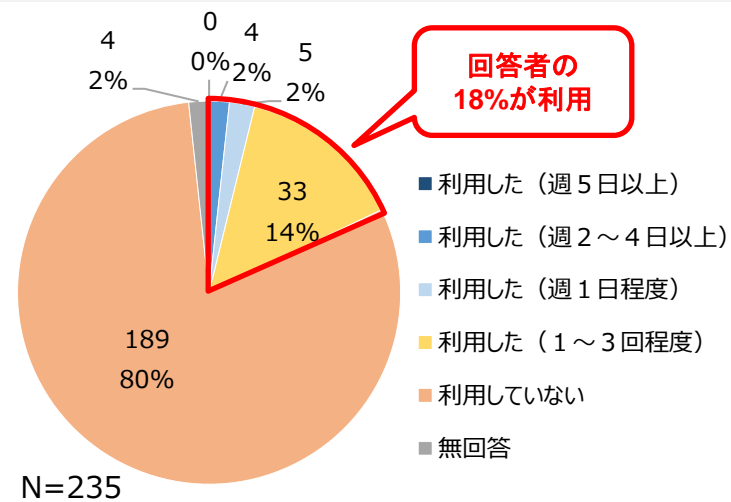
※四捨五入により合計が100%とならない場合がある

- むこググルの利用割合は、18%から34%に向上。
- 年齢別でも、すべての年代で利用した方の割合が増加している。

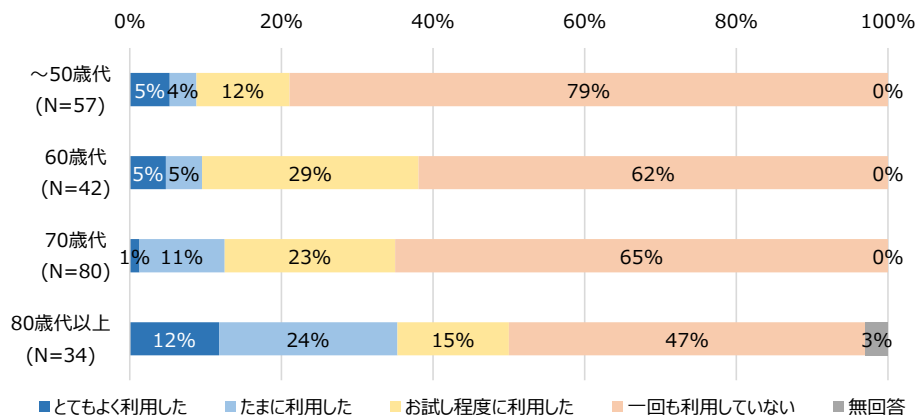
■ むこググルをどの程度利用したか



■（参考：R4年度）GSMをどの程度利用したか

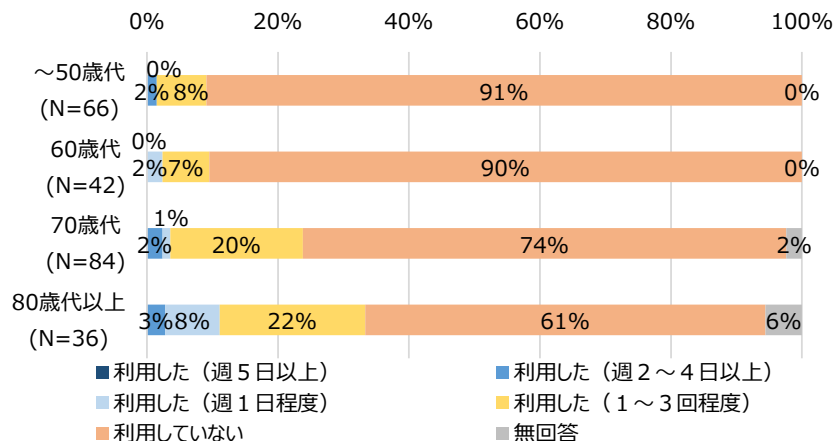


■ むこググルを利用したか（年齢別クロス集計）



※四捨五入により合計が100%とならない場合がある

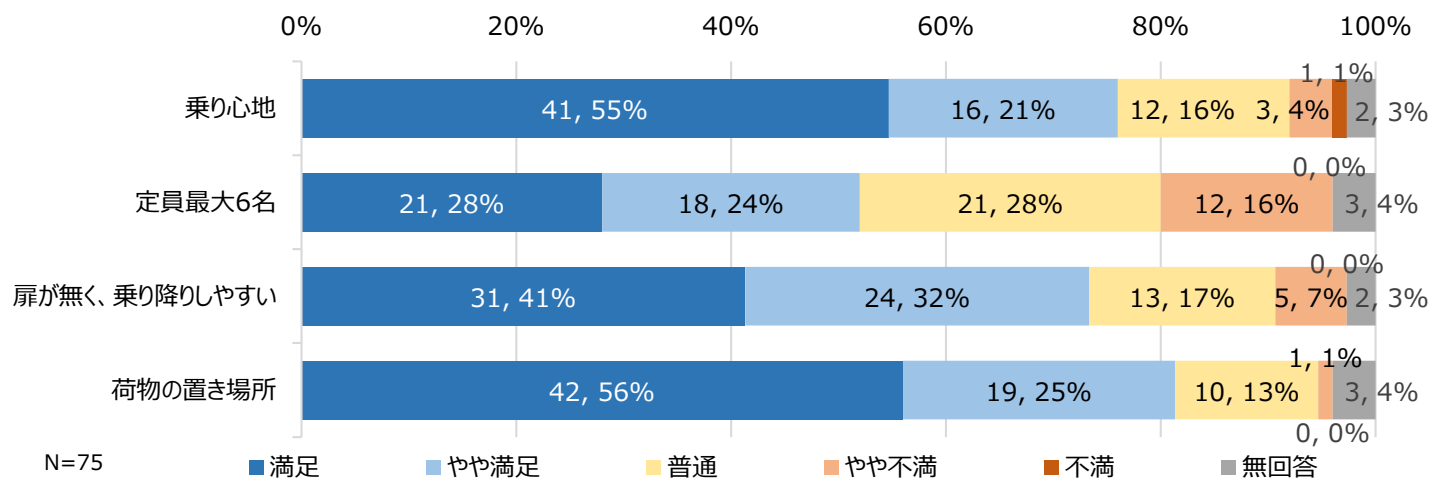
■（参考：R4年度）GSMをどの程度利用したか（年齢別クロス集計）



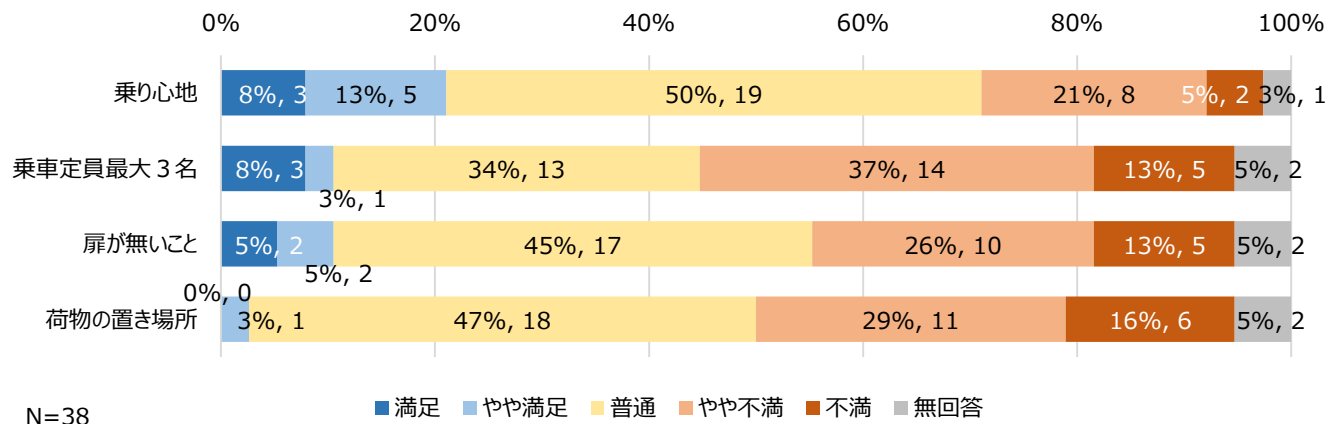
※「利用した（週5日以上）」の回答者は0名

- 乗り心地、定員、乗り降りのしやすさ、荷物の置き場所の各項目で、昨年度に比べて満足度が向上。
- 定員最大6名の満足度がやや低く、満員による乗車お断りが発生したことが影響していると考えられる。

■ 満足度



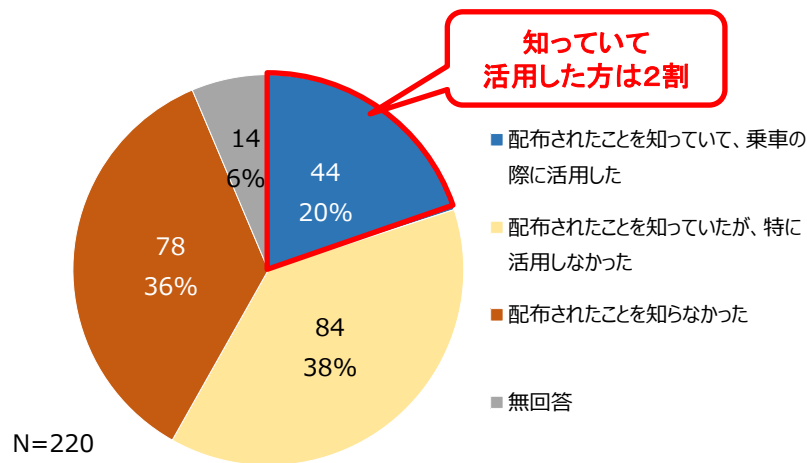
■ (参考：R4年度) 満足度



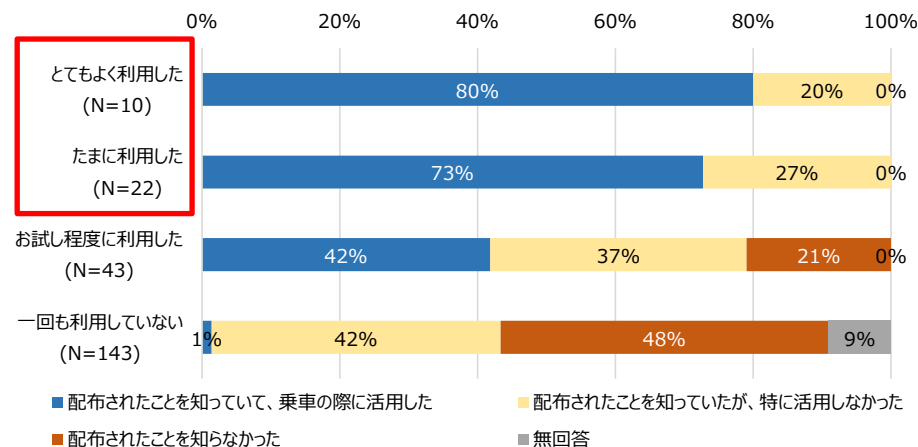
※四捨五入により合計が100%とならない場合がある

- 停留所ごとの時刻表チラシは認知度は高いが、特に活用しなかった方が多い。利用頻度別では、むこぐるぐるを利用した方は「乗車の際に活用した」との回答が多い。
- スタンプカードも住民に配布したチラシに掲載されていたが、認知状況は時刻表に比べて低い。利用頻度別では、利用頻度の高い方ほど「『むこぐるぐる』の利用につながった」との回答が多い。

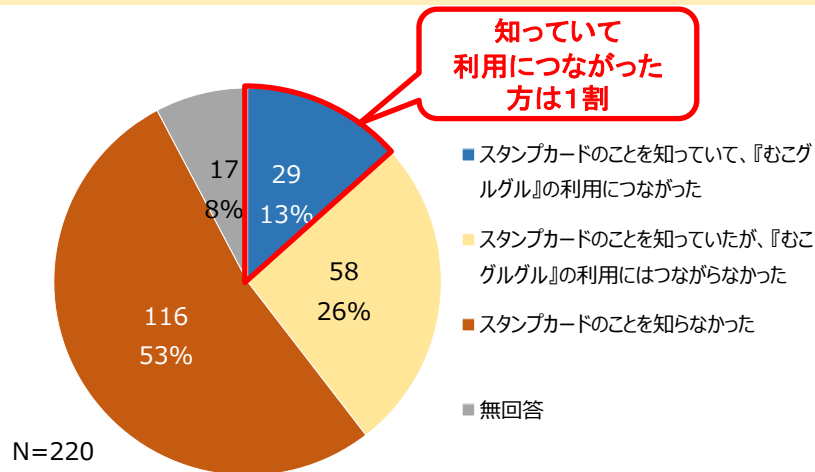
■ 停留所ごとの時刻表チラシ（単純集計）



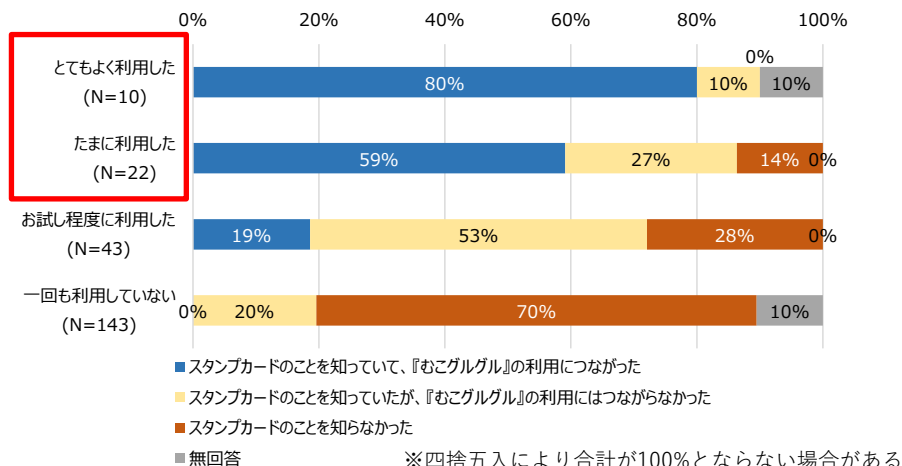
■ 停留所ごとの時刻表チラシ（利用頻度別クロス集計）



■ スタンプカード（おでかけカード）の取り組み（単純集計）



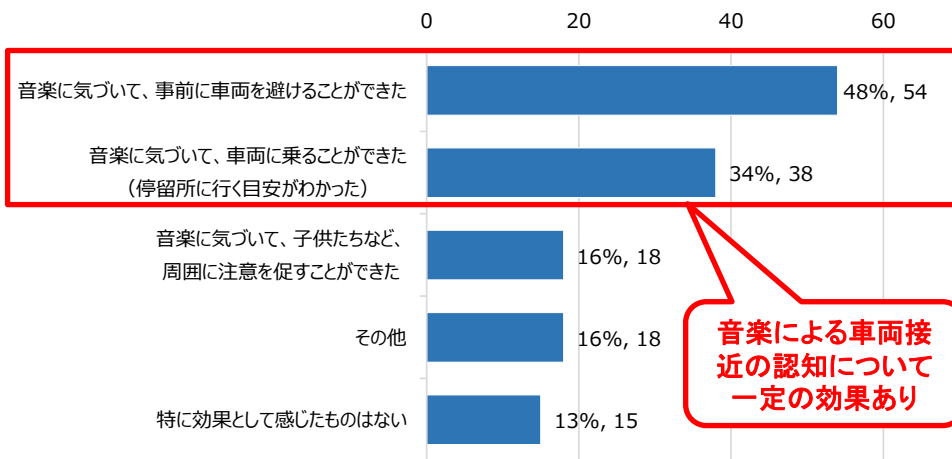
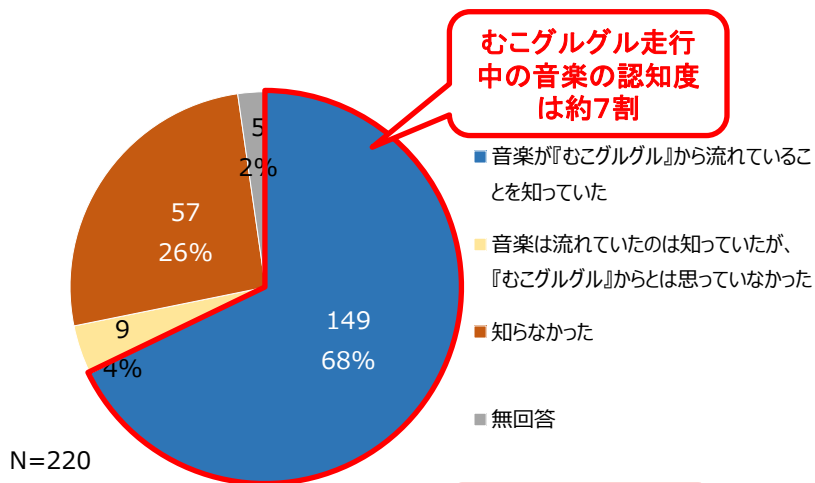
■ スタンプカード（利用頻度別クロス集計）



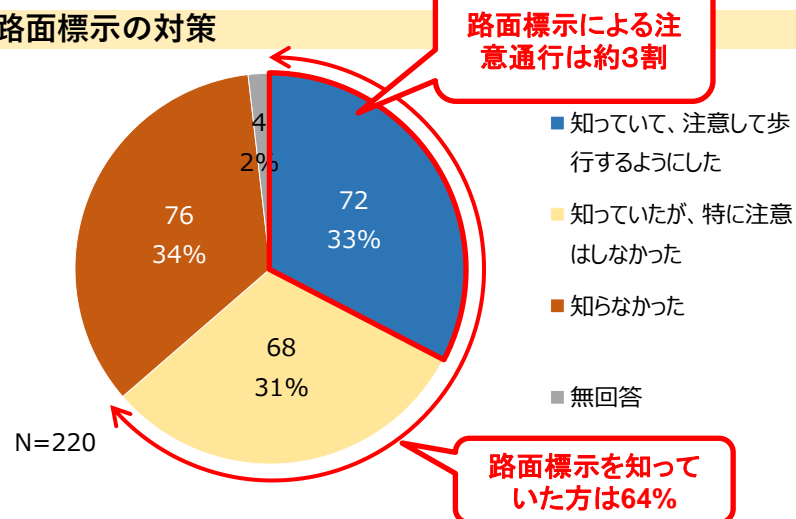
- 音楽が流れていることは68%の住民の方が知っており、車両を避けることができたほか、停留所に行く目安として活用された住民の方もいた。
- 路面標示も64%の方が知っていたが、注意して歩行した方は33%にとどまる。

■ むこぐるぐる走行中にスピーカーから音楽を流す安全対策

■ 音楽を流すことによる効果として感じたこと



■ 路面標示の対策

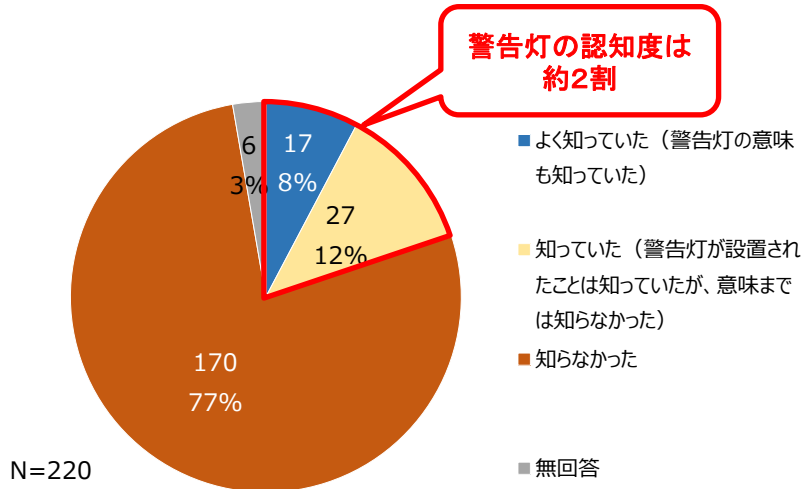


- 警告灯の対策は、77%の方が「知らなかった」と回答。音楽や路面標示と比べて認知度が低い。
- 警告灯が点灯していた場合、70%の方が「一旦停止して周囲を確認する」と回答。安全対策としての有効性は高いと考えられる。
- 警告灯を用いる場合、すべての通行車両に対して注意喚起すると良いとの回答が最も多い。

■ 武庫が丘丁目の警告灯の安全対策を知っているか

■ 警告灯イメージ

■ 警告灯（設置状況）

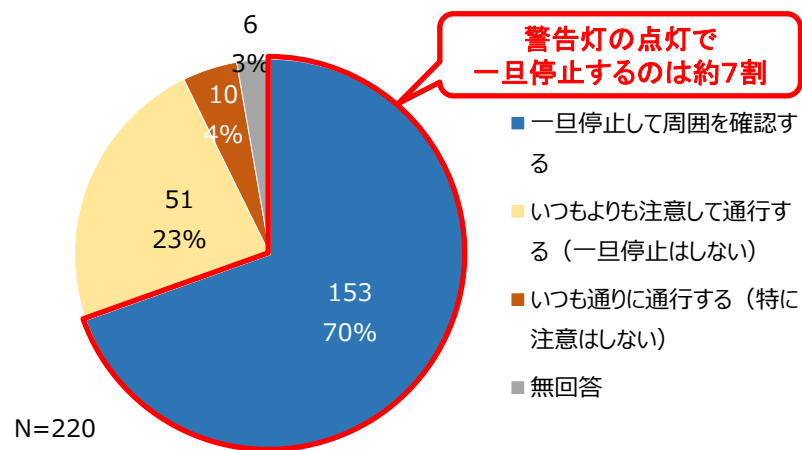


むごぐるぐるが近づくとカメラが検知し警告灯で歩行者などにお知らせします

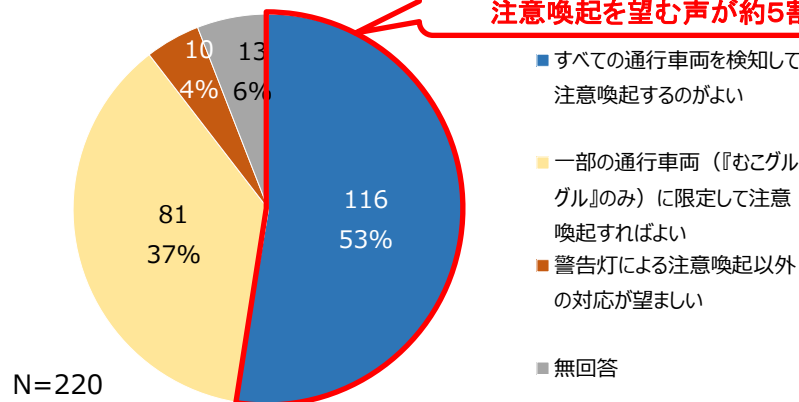


■ 警告灯が点灯していた場合、どのように行動すると思うか

■ 警告灯でどのような場合に注意喚起すると良いか

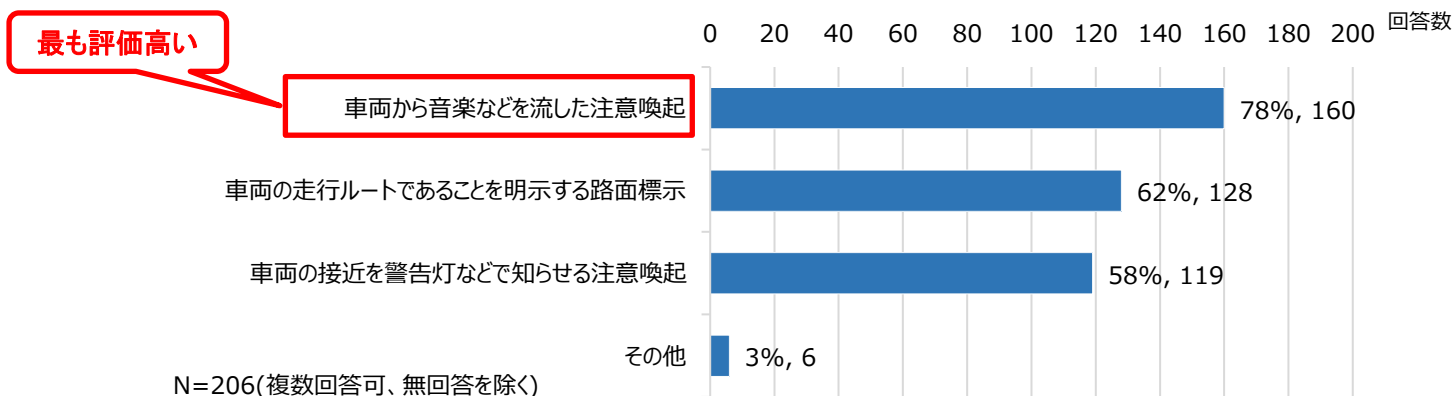


すべての通行車両が通行する際に注意喚起を望む声が約5割

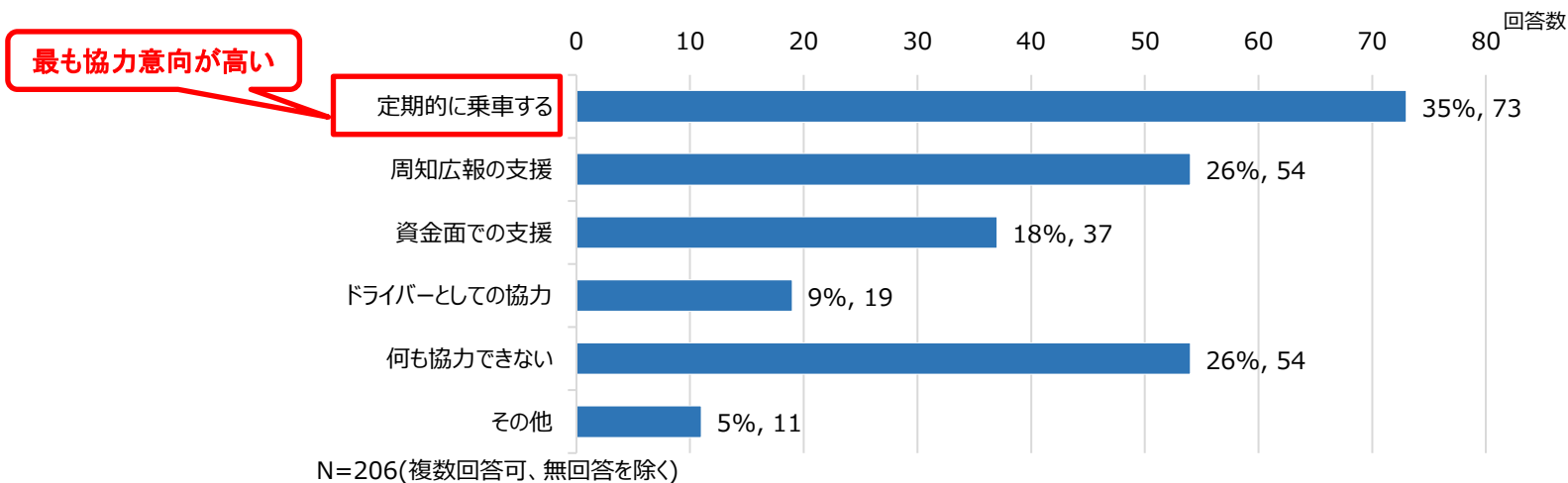


- 今後も運行を継続する場合、今回実施した安全対策はすべて、過半数が導入した方が良いと回答。特に、車両から音楽を流すことを継続していく必要性が高いと考えられる。
- 協力・支援の意向は、「定期的に乗車する」が最も多く35%、次いで「周知広報の支援」が26%を占める。「ドライバーとしての協力」も19名の方が協力意向がある。

■ 今後も注意喚起のために導入した方がよい安全対策

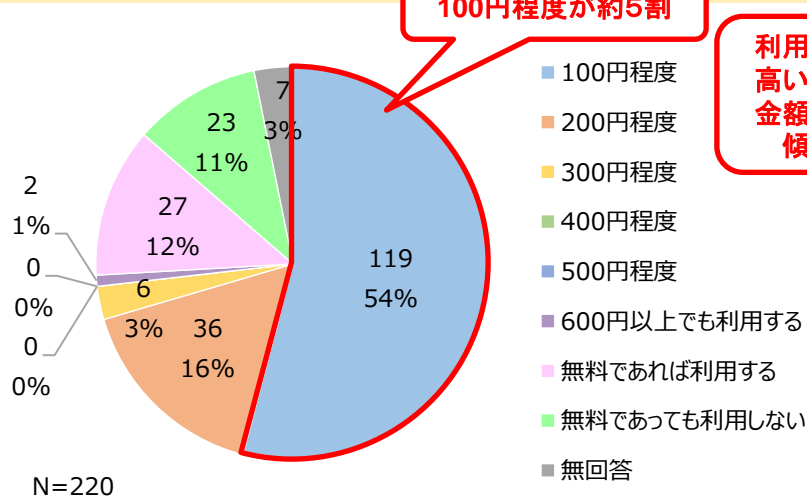


■ 『むこぐるぐる』を継続的に運行していくにあたり、どのような協力・支援ができると思うか

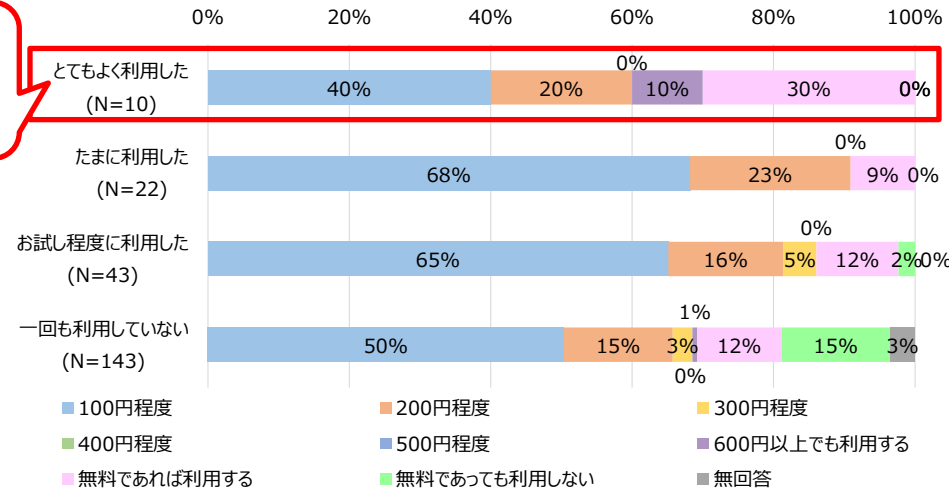


- 1回当たりの支払い意思額は100円程度が最も多い。600円以上でも利用するとの回答も見られる。
- ひと月当たりの定期運賃の支払い意思額は1000円程度が最も多い。3000円以上でも利用するとの回答も見られる。
- 無料であっても利用しないとの回答は、実証中に『むこぐるぐる』を利用していない方がほとんどである。

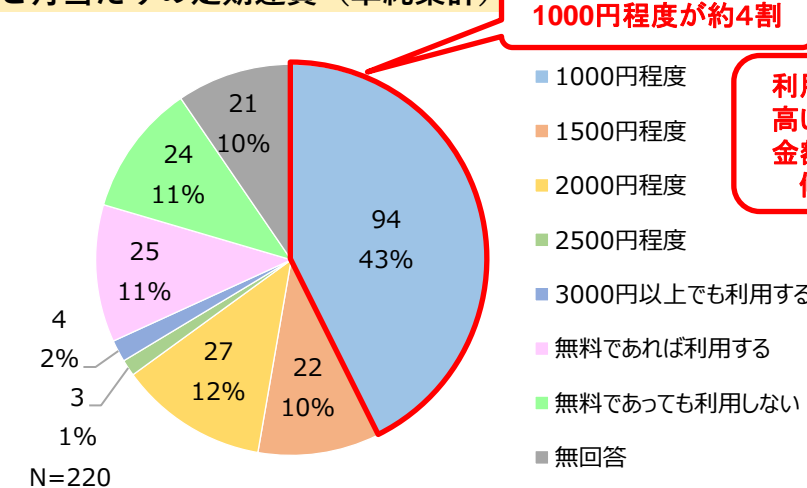
■ 1回当たりの運賃（単純集計）



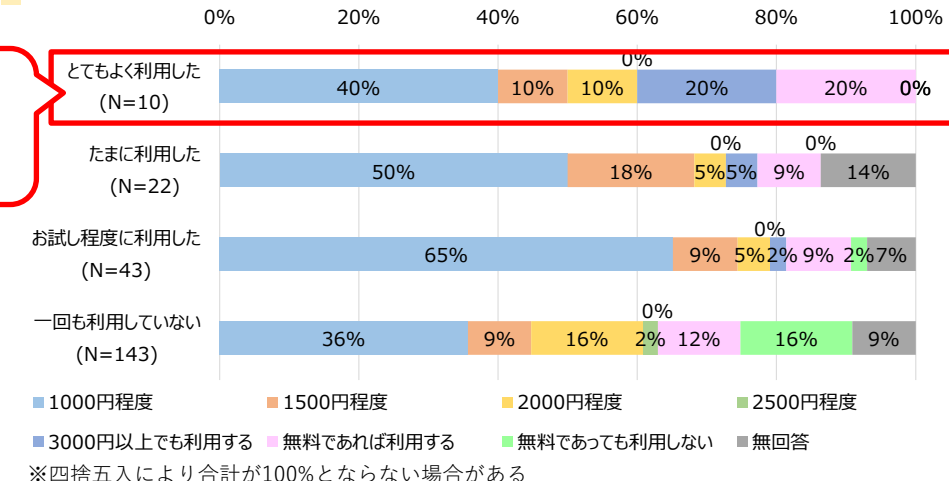
■ 1回当たりの運賃（利用頻度別クロス集計）



■ ひと月当たりの定期運賃（単純集計）

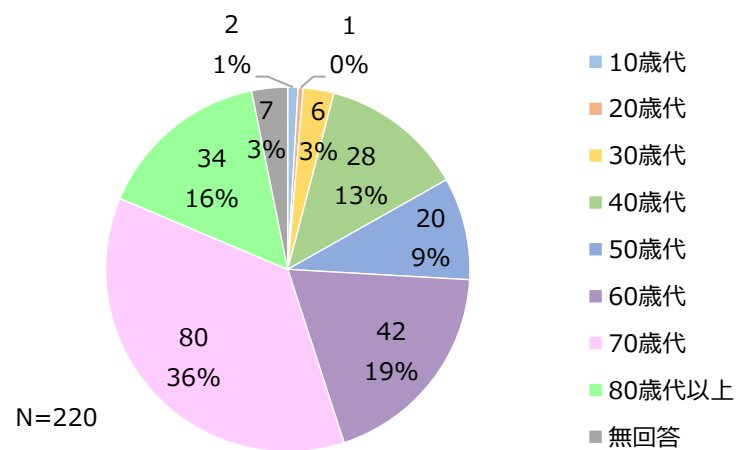


■ ひと月当たりの定期運賃（利用頻度別クロス集計）

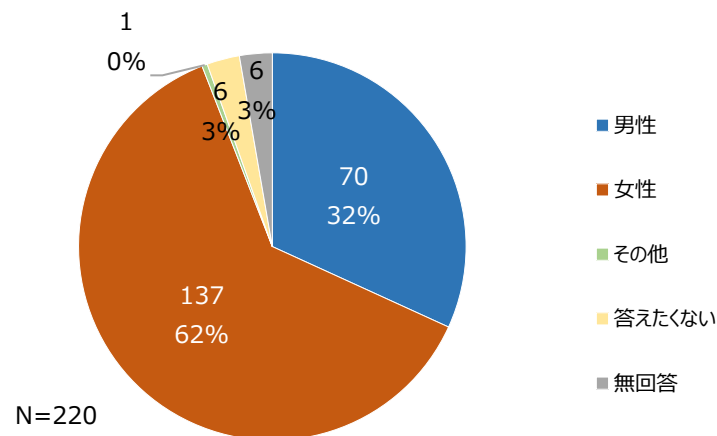


- アンケート回答者の属性を整理。
- 年齢は70歳代が最も多く、次いで60歳代が多い。
- 性別は女性の方が多い。
- 世帯構成は二世帯世帯（親と子）や夫婦のみの世帯が多い。

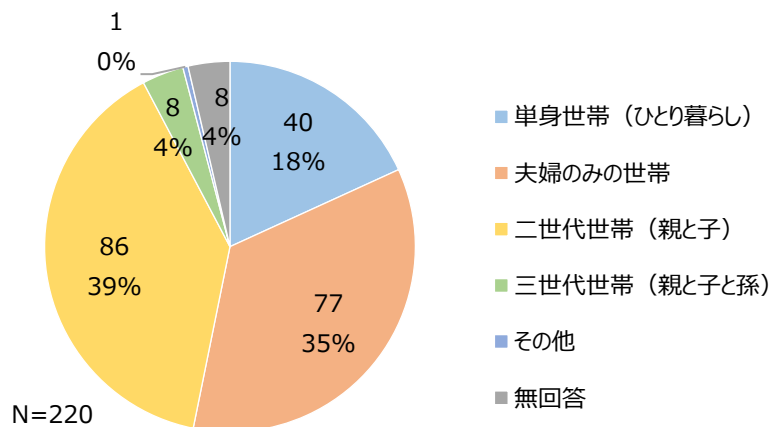
■ 年齢



■ 性別

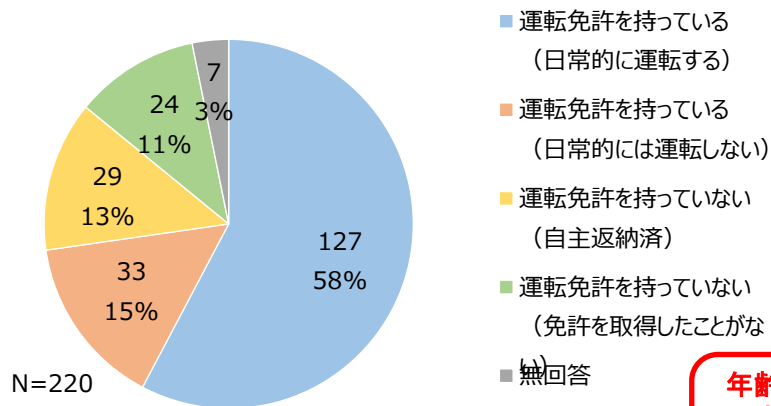


■ 世帯構成

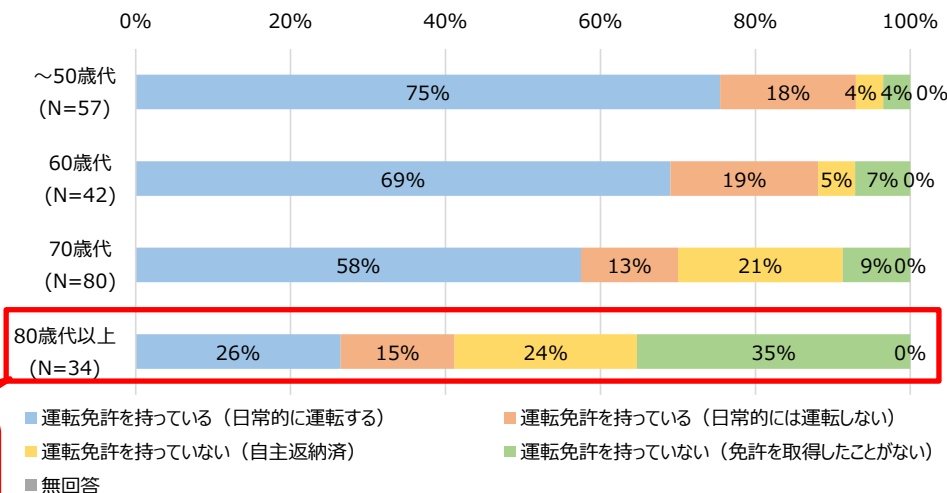


- 免許保有状況は、年齢が上がるほど免許を保有していない方の割合が高くなる傾向。70歳代・80歳代以上の方は、2割以上が免許を自主返納済。
- 外出頻度は週5日以上外出をする方が全年齢で45%、年齢別による差異はあまり見られず、高齢者でも外出頻度の高い方が多い。

■免許保有状況（単純集計）

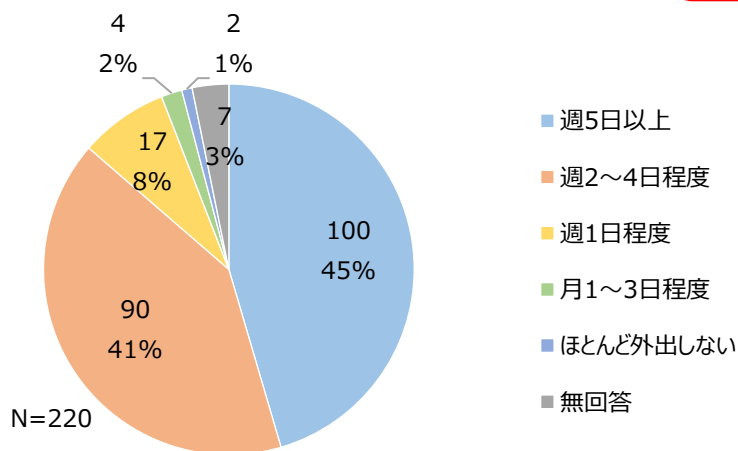


■免許保有状況（年齢別クロス集計）

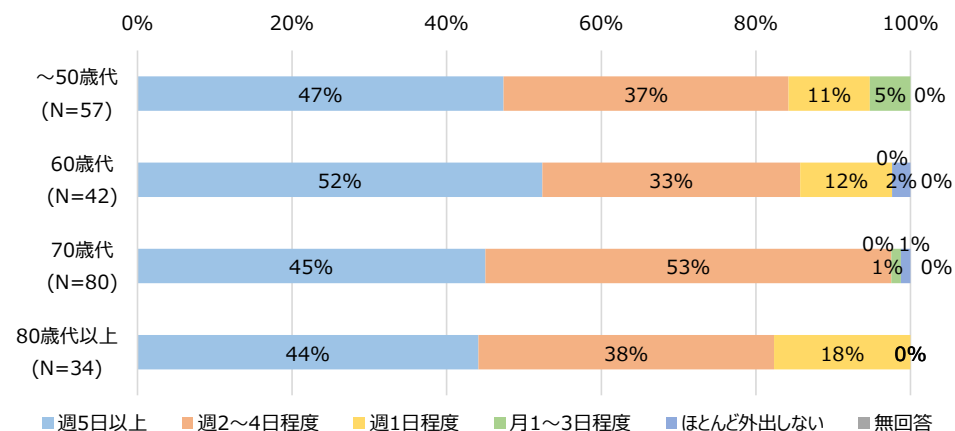


年齢が高いほど、免許保有率が低い傾向

■外出頻度（単純集計）



■外出頻度（年齢別クロス集計）



※四捨五入により合計が100%とならない場合がある

- アンケートで得られた主な自由意見を以下に示す。（自由意見全体は別添資料参照）

<運行ルート> 意見数：9件

- ・ 左右回りが必要だと思う。（2ルートに分ける、一便おきに逆ルート等の意見もあり）
- ・ 一方向のため、停留所によっては時間がかかりすぎて不便。
- ・ コースが要検討かと思いました。

ex) a.8丁目とルーラ～ニシヤマ・ロータリー。b.6丁目、2丁目～ニシヤマ・ロータリー。a、bを交互に運転 等

<運行ダイヤ> 意見数：6件

- ・ 運行ダイヤの増加（平日、土日祝日、午後便）をしてほしい。
- ・ もう1時間ほど延長して欲しい。
- ・ 冬も利用期間があればいい。他の地域のサービスと乗り換え可能としてほしい。

<乗車方法<車両> 意見数：7件

- ・ 雨でも乗れるように、濡れない対策をしてほしい。
- ・ 四季を通じての運行には工夫が必要。寒暖対策、シートを降ろすことによる曇り止め等など解消しないとドライバーも参加が減るのでは？できれば自動運転が実現できれば良いと思う。
- ・ ドライバーによって注意喚起、運転技術に差があるので導入するなら無人運転車（自動運転）を検討すべきである。
- ・ 10人位乗れる規模が良い。

- アンケートで得られた主な自由意見を以下に示す。（自由意見全体は別添資料参照）

<安全対策> 意見数：6件

- ・ 停留所も運行ルートも自宅からは少し離れた場所でしたが音楽が耳障りでした。音楽を流すことによる効果は理解できるが、周辺の住人に配慮した選曲を検討して欲しい。
（その他、音楽の音が大きすぎるとの意見が他2件）
- ・ 街路の警告灯については、さらにスピーカーで警告音を出すとうるさくなりますので、不要かと思います。
- ・ 警告灯をもっと分かりやすい方法を検討して欲しい。
- ・ 細い道は走らない方が良い。子供の飛び出しがあるため。

<周知・広報> 意見数：6件

- ・ たまたまロータリーに止まっていて乗ってから3回乗りました。知っていたらよく利用してたと思います。
- ・ 自治会の回覧にPRしないのですか？（高齢単身者に分かりやすくPRとの意見もあり）
- ・ 今回住宅にも来ていたが音が小さく、来たことが分からなかった。乗車場所が降りるだけで乗ることができないなどのルールの明示が欲しい。
- ・ 子供だけでも利用しやすいように、宣伝があると利用頻度があがると思います。